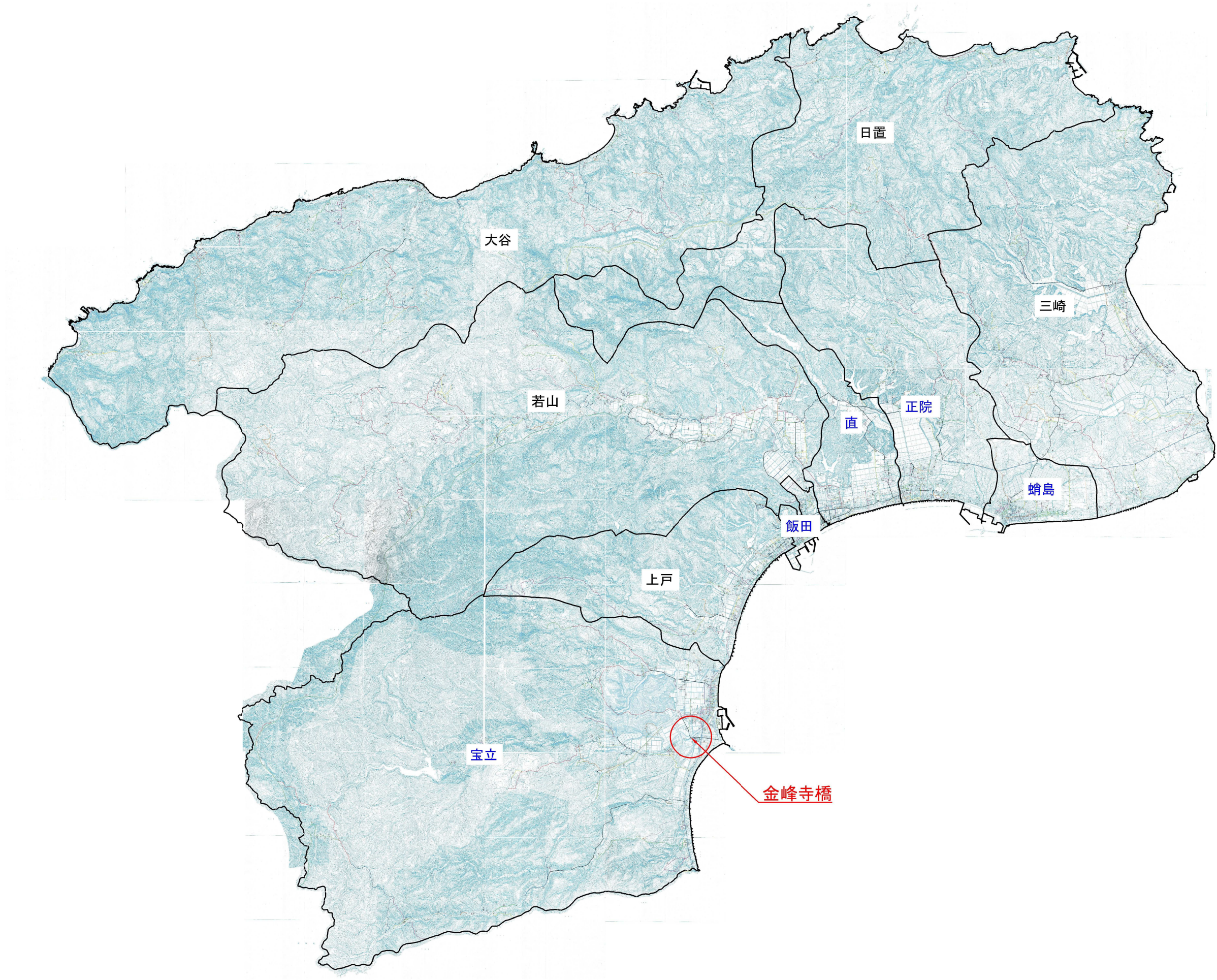


工事発注図面

6災3975号 市道13号線 金峰寺橋

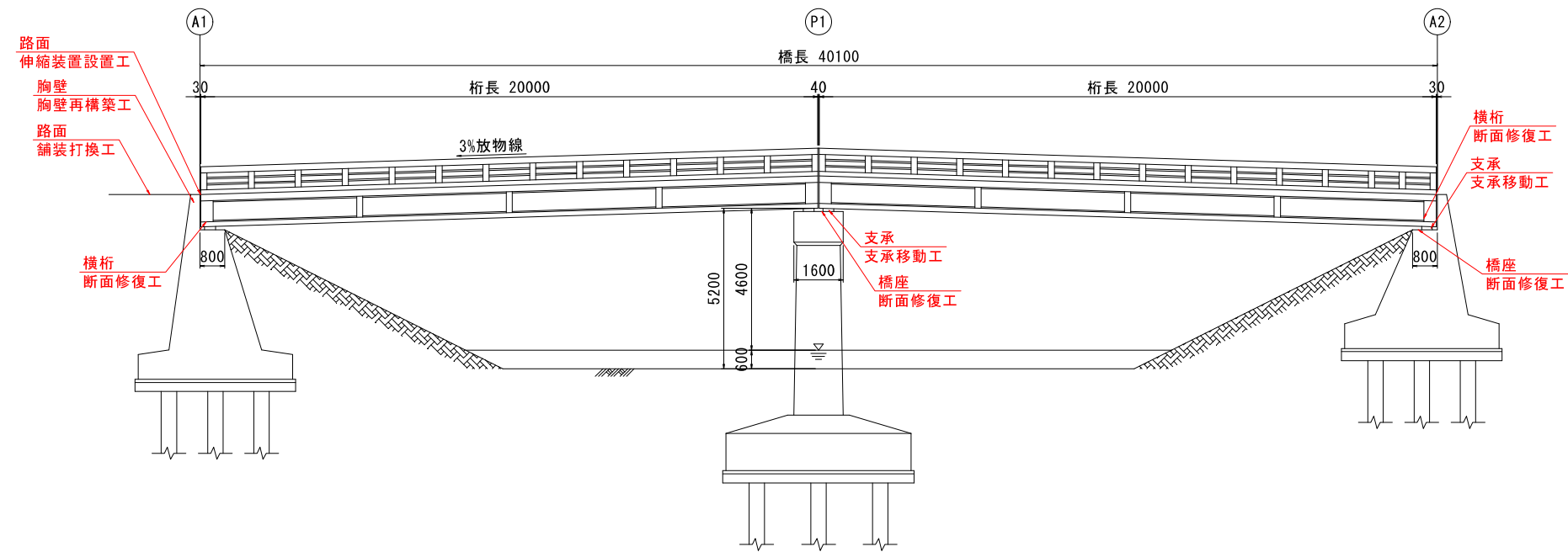
位置図

S=1:40000

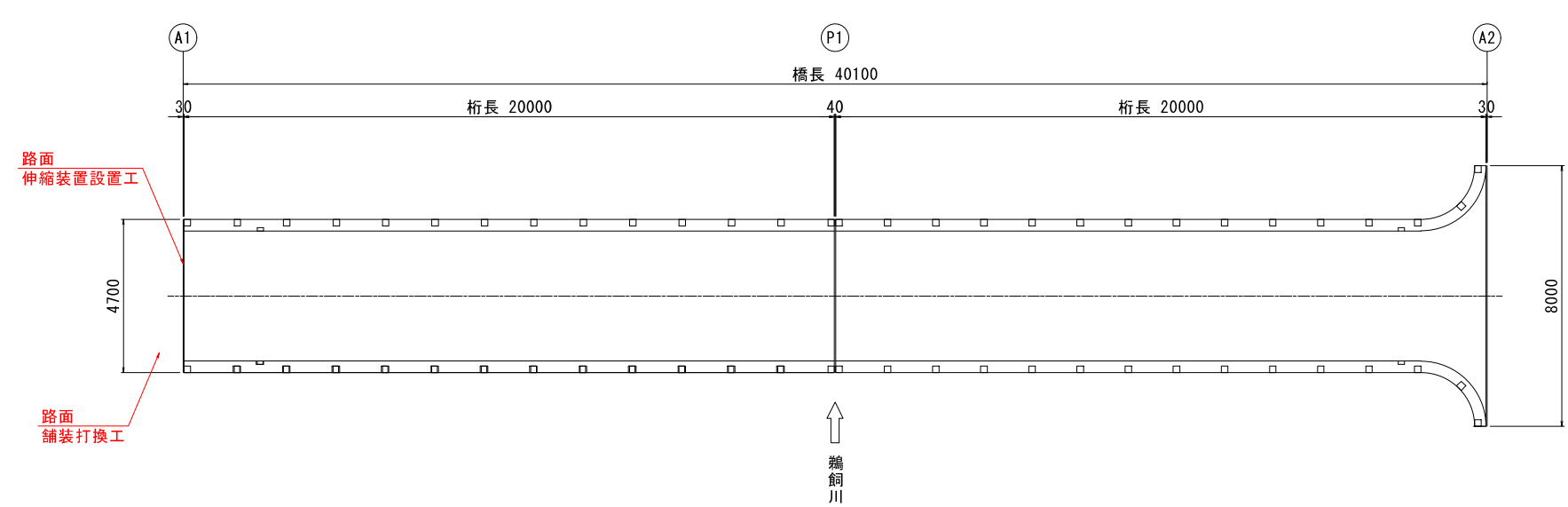


金峰寺橋 補修計画一般図

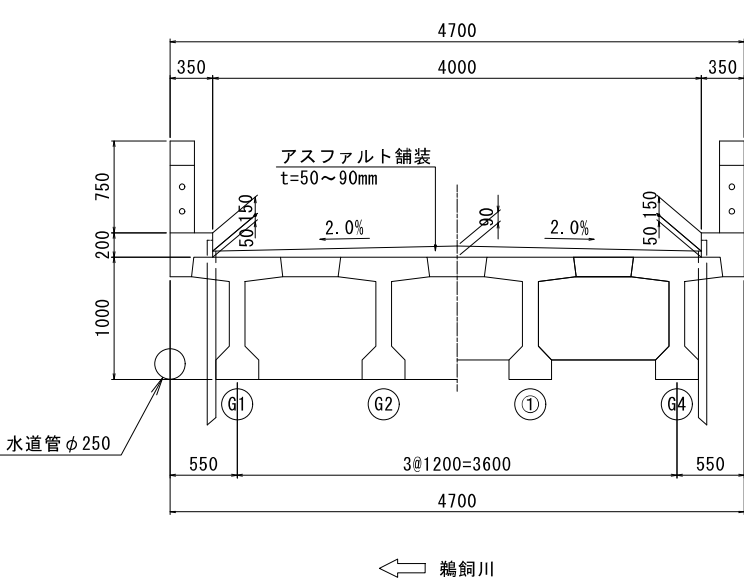
側面図
S=1:100



平面図
S=1:100



断面図
S=1:30



補修工法一覧表

補修工種	適用箇所
断面修復工(左官工法)	横桁, P1橋脚
胸壁再構築工	A1橋台
支承移動工	P1橋脚(A2側)支承, A2橋台支承
伸縮装置設置工	A1
舗装打換工	A1橋台背面

※ 各補修工法の詳細は、各補修図を参照すること。

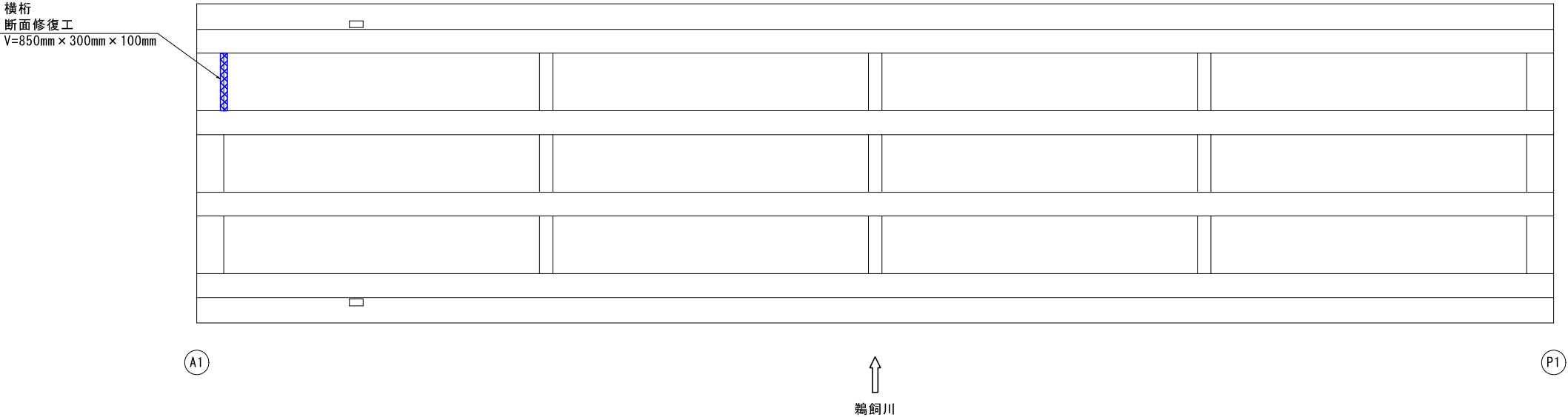
- 注記
1. 施工前に必ず現地寸法を確認し、補修範囲及び数量調査を協議のうえ施工すること。
 2. 図中詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。

令和	年度
工事名	
路線名	市道13号線
箇所	珠洲市宝立町鶴島
図面	金峰寺橋 補修計画一般図
縮尺	図示
図面番号	/ 枚の内
珠洲市	

金峰寺橋 上部工補修図(1)

A1-P1

S=1:40



補修数量表

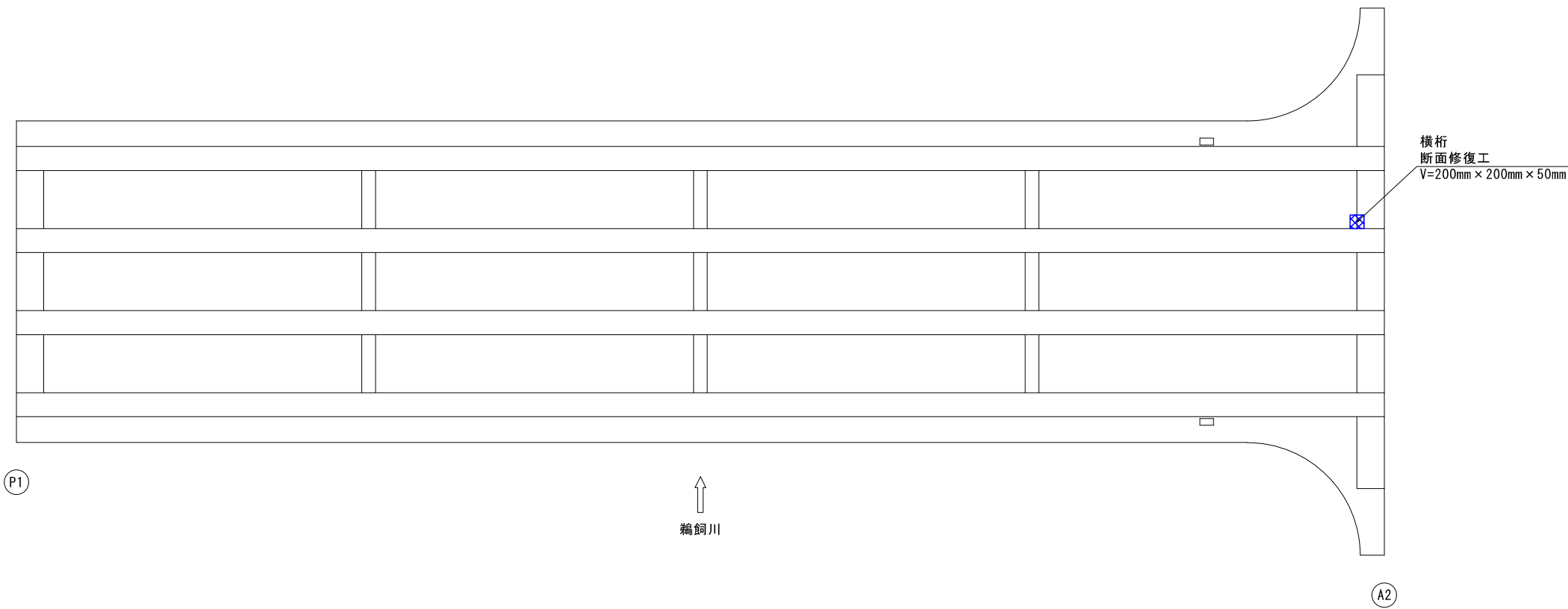
表 示	補修の種類	単位	数 量
	断面修復工(左官工法)	m3	0.0255

令和	年度
工 事 名	
路 線 名	市道13号線
箇 所	珠洲市宝立町鵜島
図 面	金峰寺橋 上部工補修図
縮 尺	S=1:40
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

金峰寺橋 上部工補修図(2)

P1-A2

S=1:40



補修数量表

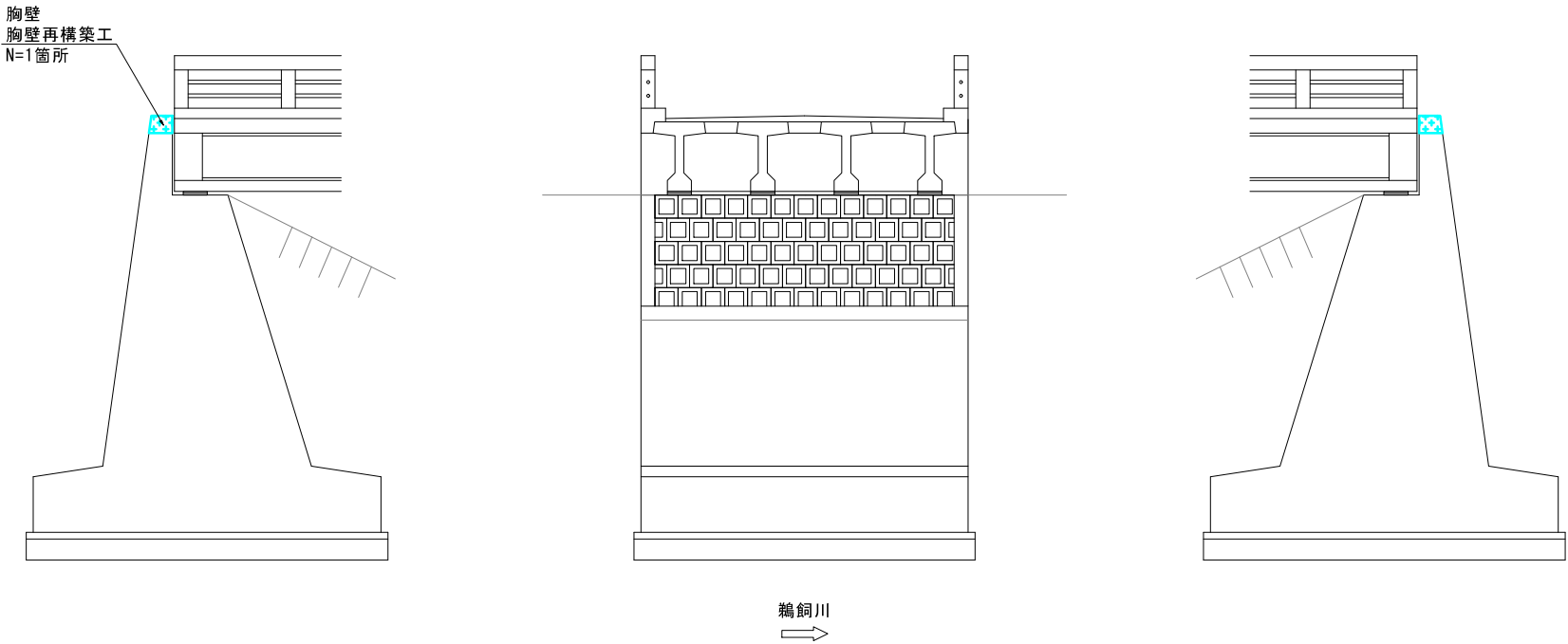
表 示	補修の種類	単位	数 量
	断面修復工(左官工法)	m3	0.0020

令和	年度
工 事 名	
路 線 名	市道13号線
箇 所	珠洲市宝立町鵜島
図 面	金峰寺橋 上部工補修図(2)
縮 尺	S=1:40
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

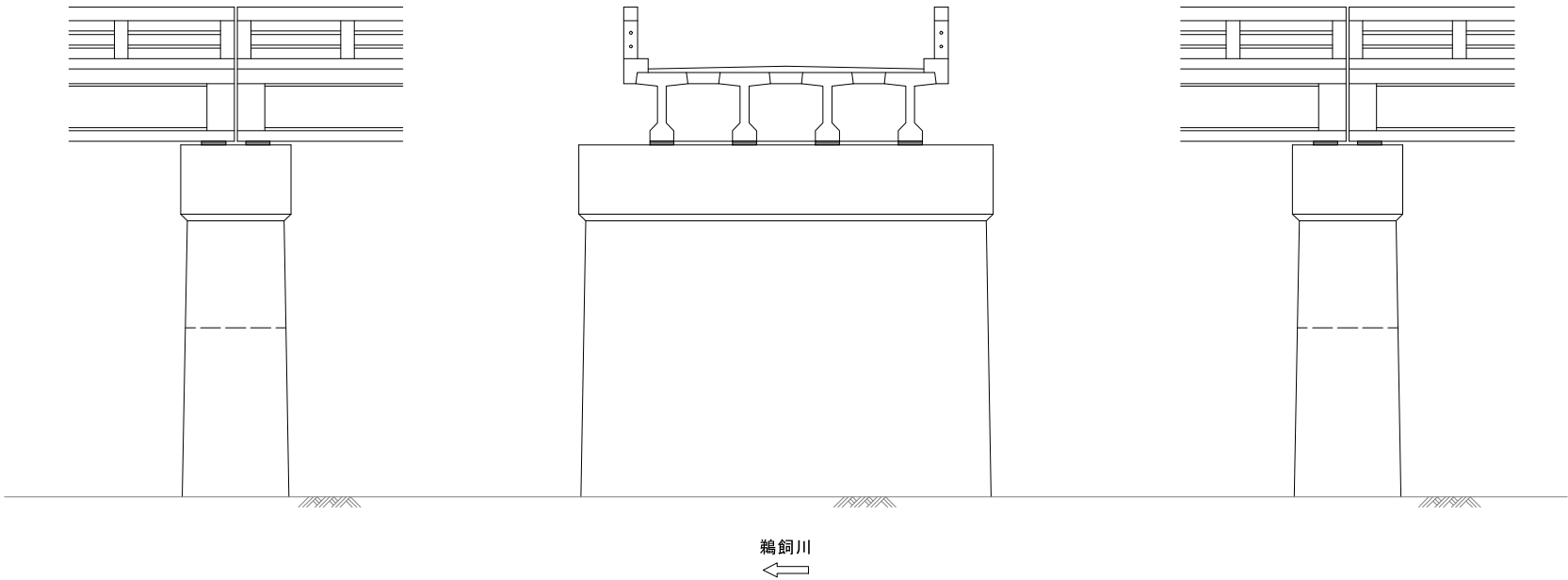
金峰寺橋 下部工補修図(1)

S=1:50

A1橋台正面図



P1橋脚正面図
A1側



補修数量表

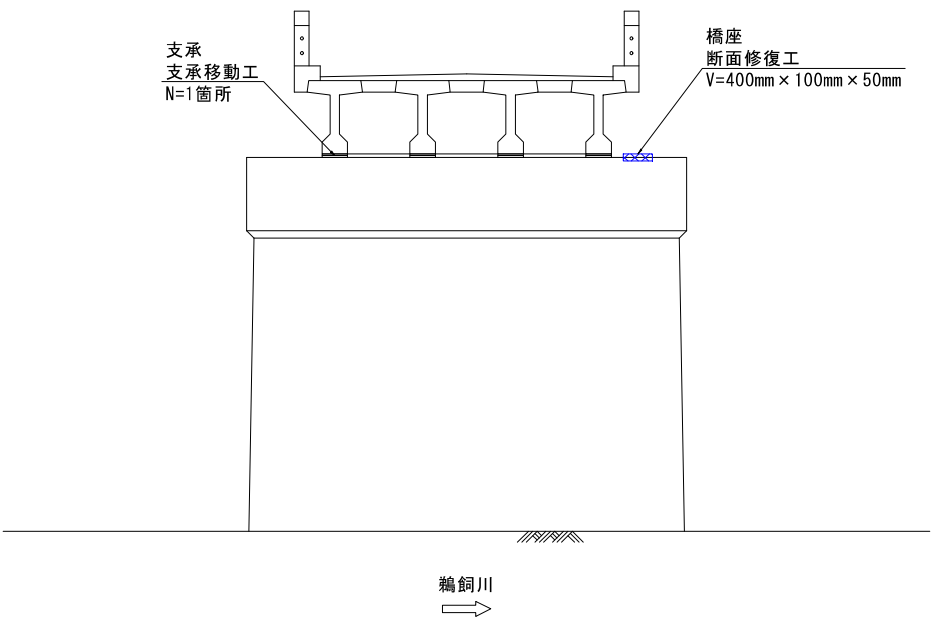
表 示	補修の種類	単位	数 量
	胸壁再構築工	箇所	1

令和	年度
工 事 名	
路 線 名	市道13号線
箇 所	珠洲市宝立町鵜島
図 面	金峰寺橋 下部工補修図(1)
縮 尺	S=1:50
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

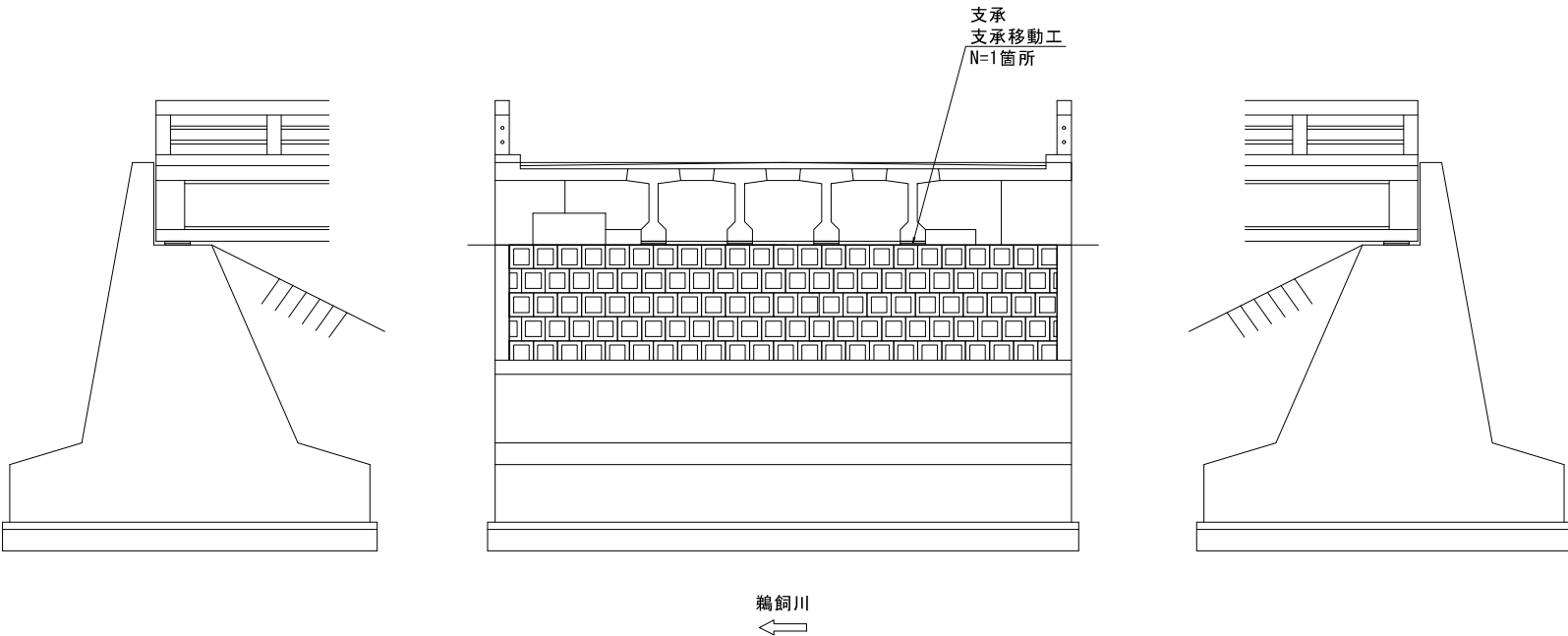
金峰寺橋 下部工補修図(2)

S=1:50

P1橋脚正面図
A2側



A2橋台正面図



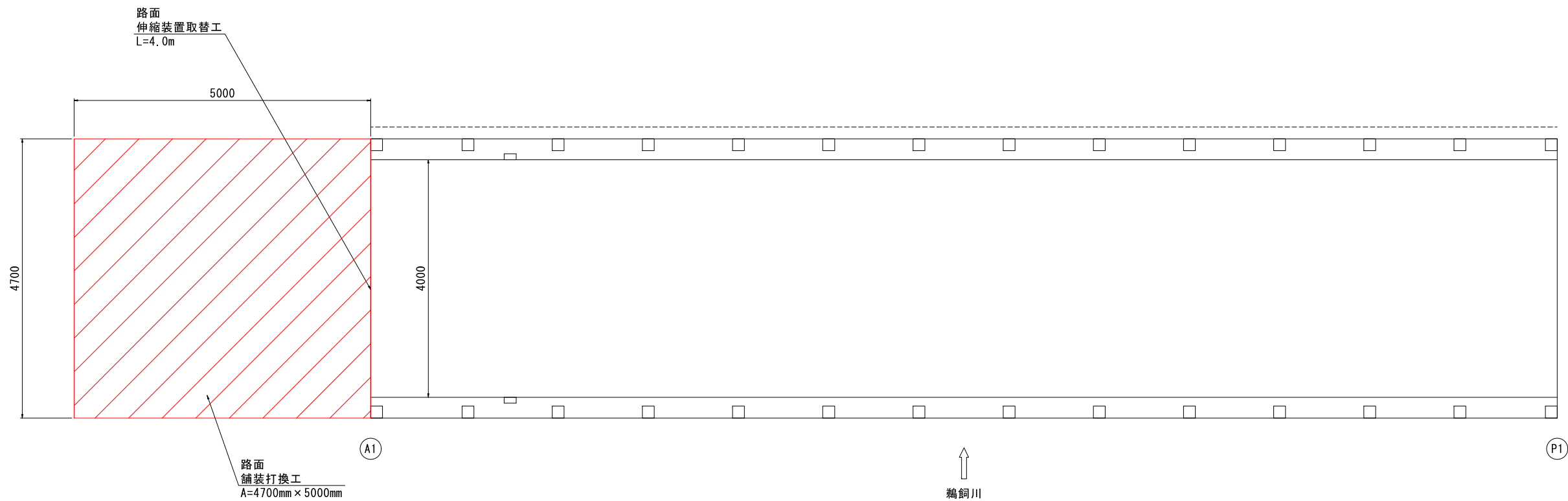
補修数量表

表 示	補修の種類	単位	数 量
	断面修復工(左官工法)	m3	0.0020
	支承移動工	箇所	2

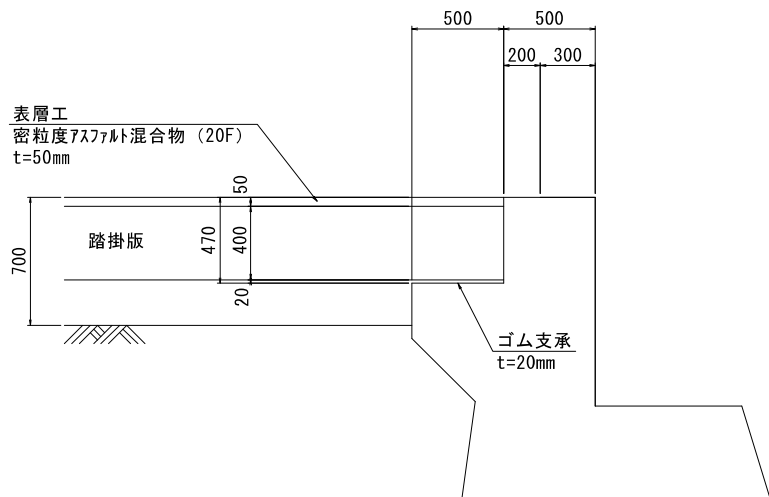
令和	年度
工 事 名	
路 線 名	市道13号線
箇 所	珠洲市宝立町鵜島
図 面	金峰寺橋 下部工補修図(2)
縮 尺	S=1:50
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

金峰寺橋 橋面補修図

A1-P1
平面図 S=1:40



パラペット断面図
舗装構成 S=1:20



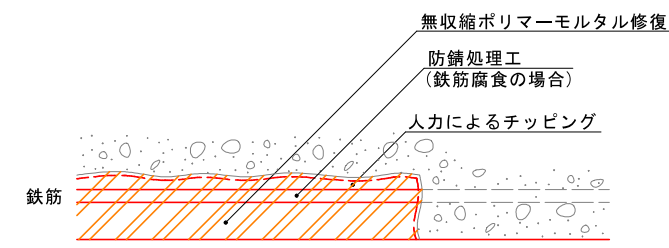
補修数量表

表 示	補修の種類	単位	数 量
	舗装打換工	m2	23.5
	伸縮装置取替工 (ゴムジョイント (表面銅製) -20用)	m	4.0

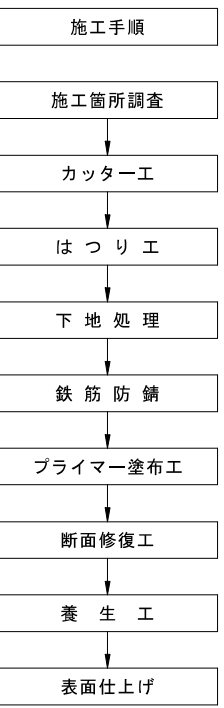
令和	年度
工 事 名	市道13号線
路 線 名	珠洲市宝立町鵜島
箇 所	金峰寺橋 橋面補修図
縮 尺	S=1:40
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

金峰寺橋 補修工詳細図

断面修復工（左官工法）



- 注記
- 断面修復工のカッター工は現地確認の上、作業の有無を決定すること。
再劣化防止のために、既設鉄筋の背面2cmまではつること。
 - コンクリートはつり部分の既設鉄筋には防錆処理を行うこと。
防錆処理は既設鉄筋をワイヤーブラシでケレンし、防錆剤を塗布すること。
防錆剤の種類はポリマーセメント系とし、鉄筋の節部が残るように塗膜し、断面修復材との付着に影響を与えないこと。
 - 断面修復工で重ね塗りを行う場合は重ね塗りの時間間隔や断面修復部の凝結状態などを考慮して行うこと。
 - 断面修復工は損傷箇所から100mm程度ずつ余裕を確保した断面で実施すること。
 - 断面補修時、左官工法による左官作業は既設コンクリート面（はつり面）にプライマーを塗布し、空けきを残さないように施工すること。
なお、かぶり不足箇所は厚塗りをするなど、かぶりを確認すること。
 - 使用する断面修復材は、設計基準強度24N/mm2以上の強度の修復材を使用すること。
 - 鉄筋が腐食している場合の補修では、次の点を特に注意すること。
 - 腐食した鉄筋のさびを完全に除去し、防錆剤を塗布すること。
 - 鉄筋の断面欠損が著しい場合には、新たに鉄筋（添え筋）を追加すること。
 - 損傷箇所近くの損傷していない箇所の鉄筋も腐食している場合は、この部分も含めて補修すること。



断面修復工法の主要性能と断面修復材の性能範囲

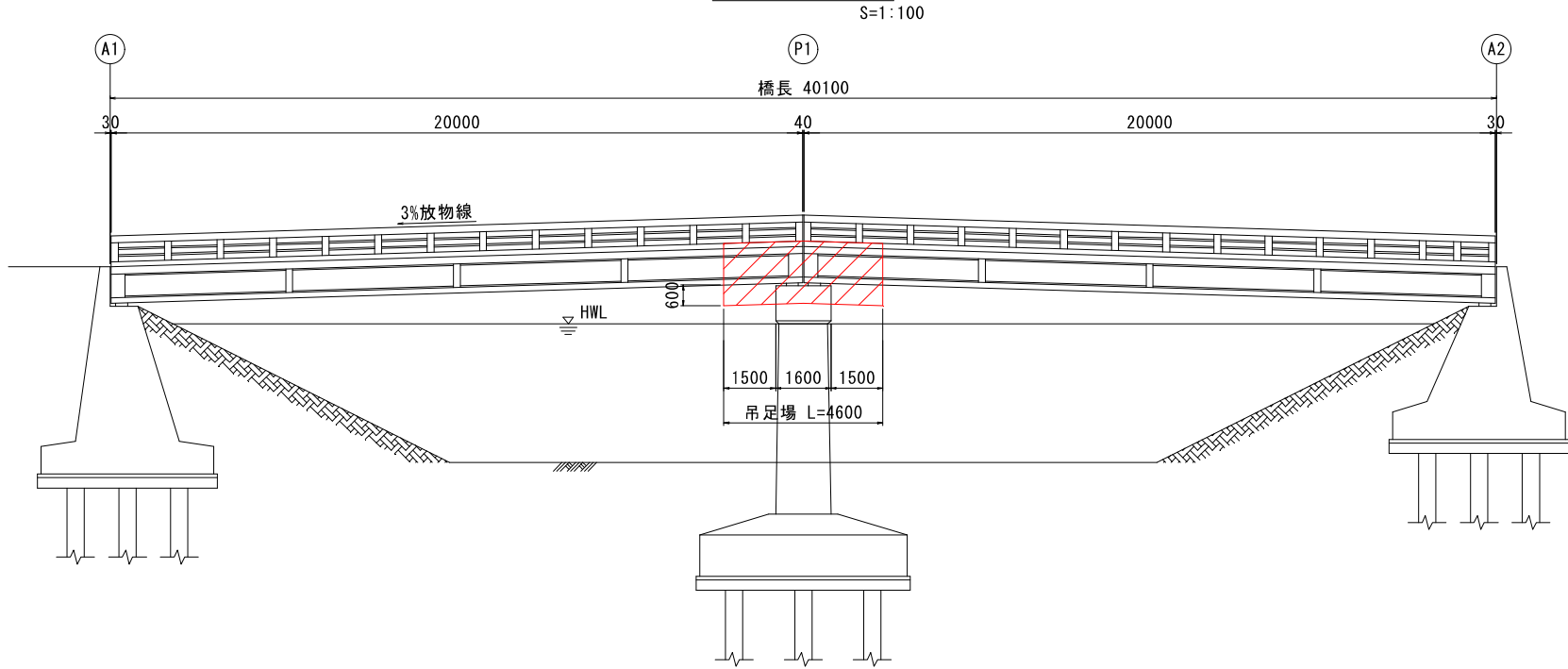
施工方法		左 官			吹付け
硬化性		普通		速硬	普通
軽量性		普通	軽量		
単位容積重量 (kg/l)		1.8～2.2	1.3～1.6	1.8～2.1	1.5～2.2
フロー		120～160	110～150	120～160	140～250
硬化時間 (h)		3～8	3～10	0.5～2	3～8
圧縮強度 (N/mm2)	材 齢 3h	－	－	3～15	－
	材 齢 1d	5～25	3～25	10～30	5～15
	材 齢 7d	20～40	5～30	20～40	20～40
	材 齢 28d	25～60	10～35	25～40	30～60
付着強度 (N/mm2)	標準	1.8～3.4	1.8～2.6	2.0～2.8	2.0～3.5
	温冷繰返し				
弾性係数 (kN/mm2)		16～21	12～15	13～21	14～21
引張強度 (N/mm2)		3～6			
収縮率 (×10-6)		200～1000			
熱膨張率 (×10-6/℃)		8～17	9～13	10～15	9～17

引用文献：表面保護工法 設計施工指針（案） [工種別マニュアル編]

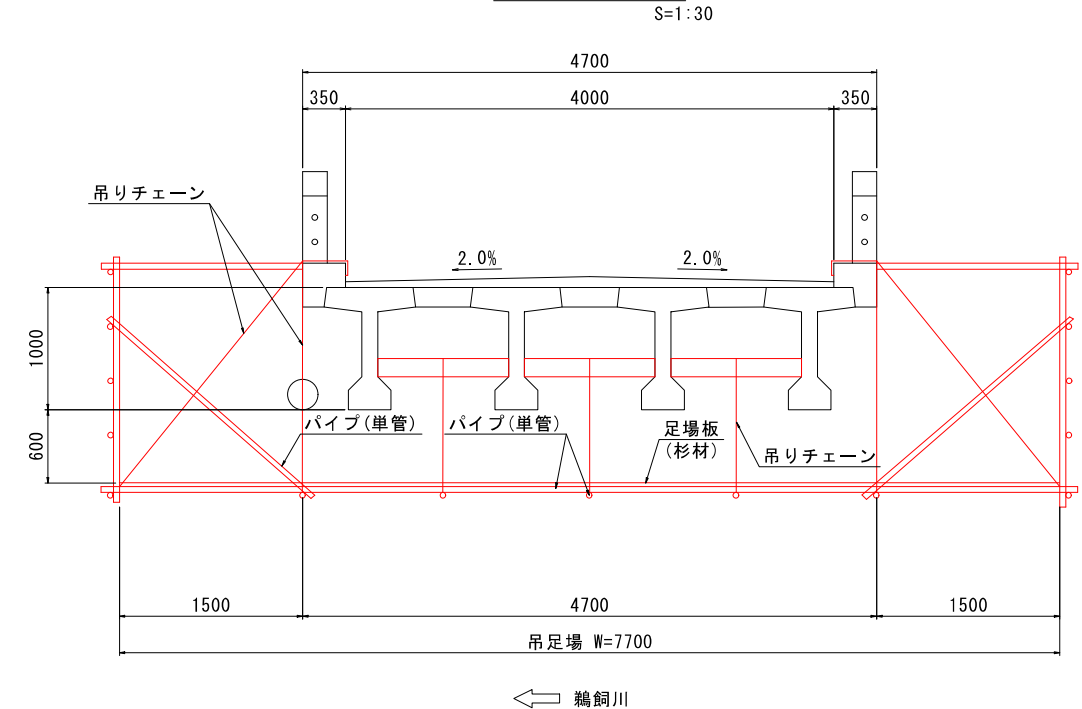
令和	年度
工 事 名	
路 線 名	市道13号線
箇 所	珠洲市宝立町鶴島
図 面	金峰寺橋 補修工詳細図
縮 尺	NO SCALE
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

金峰寺橋 仮設要領図(参考図)

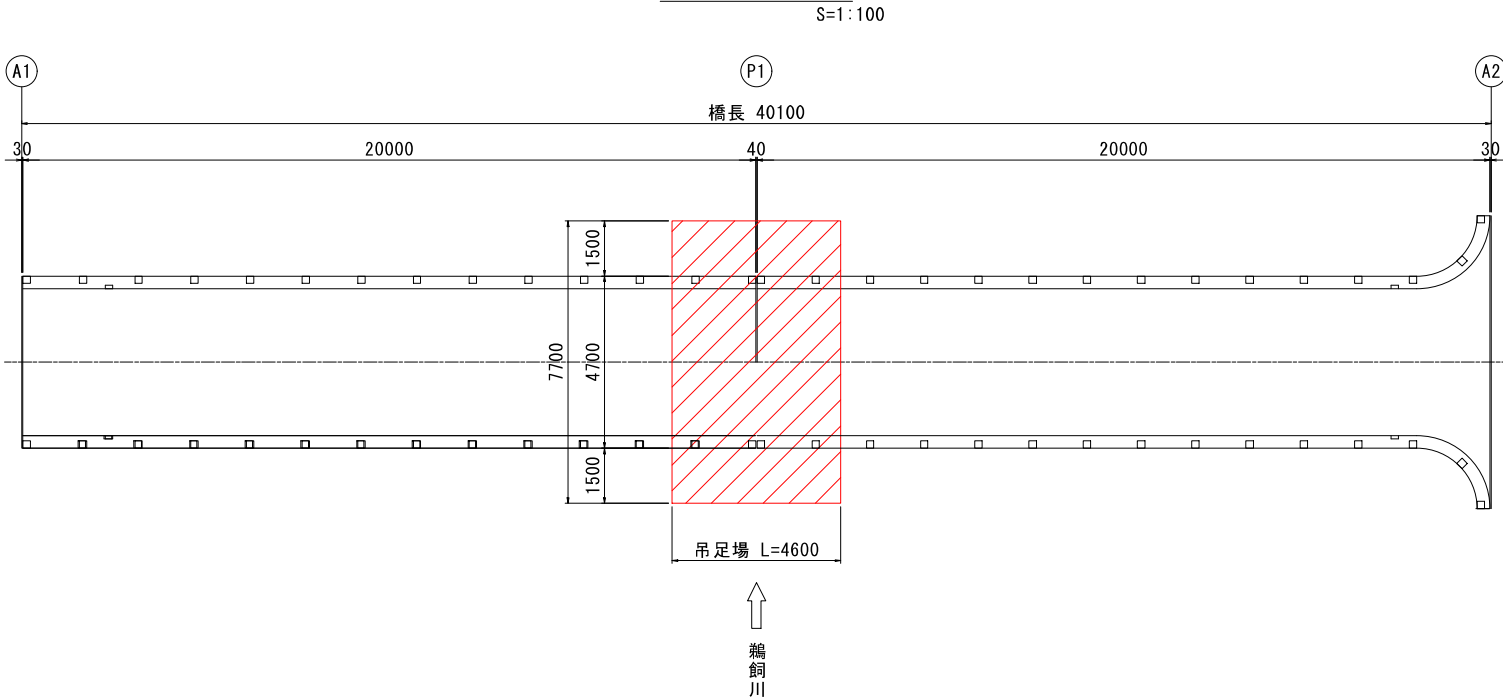
側面図



断面図



平面図



補修数量表

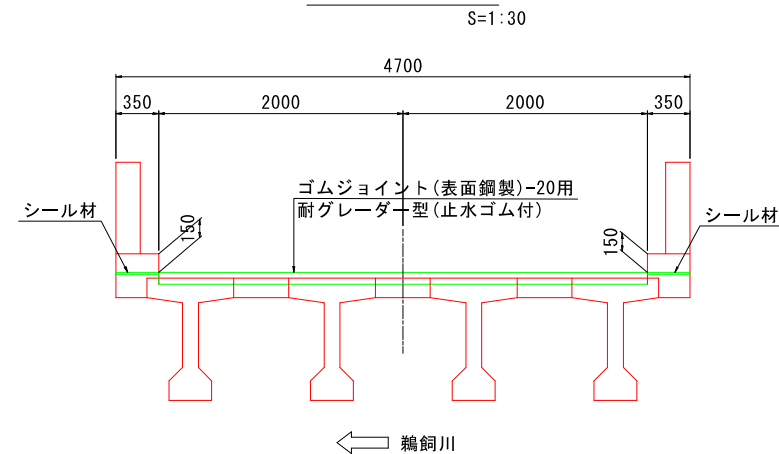
表 示	補修の種類	単位	数 量
	吊足場	m2	35.4

令和	年度
工 事 名	市道13号線
路 線 名	珠洲市宝立町鶴島
箇 所	金峰寺橋 仮設要領図(参考図)
図 面	図 示
縮 尺	/ 枚の内
図面番号	珠 洲 市

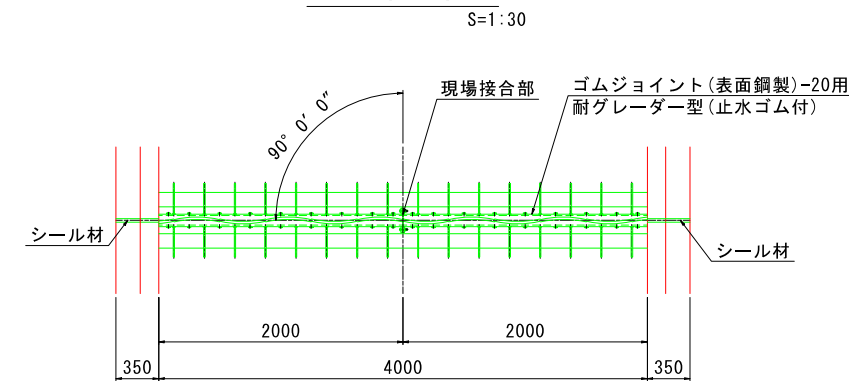
令和	年度	
工 事 名		
路 線 名	市道13号線	
箇 所	珠州市宝立町鶴島	
図 面	金峰寺橋 補修工詳細図	
縮 尺	NO SCALE	
図面番号	/ 枚の内	
珠 洲 市		

金峰寺橋 伸縮継手詳細図（参考図）

断面図

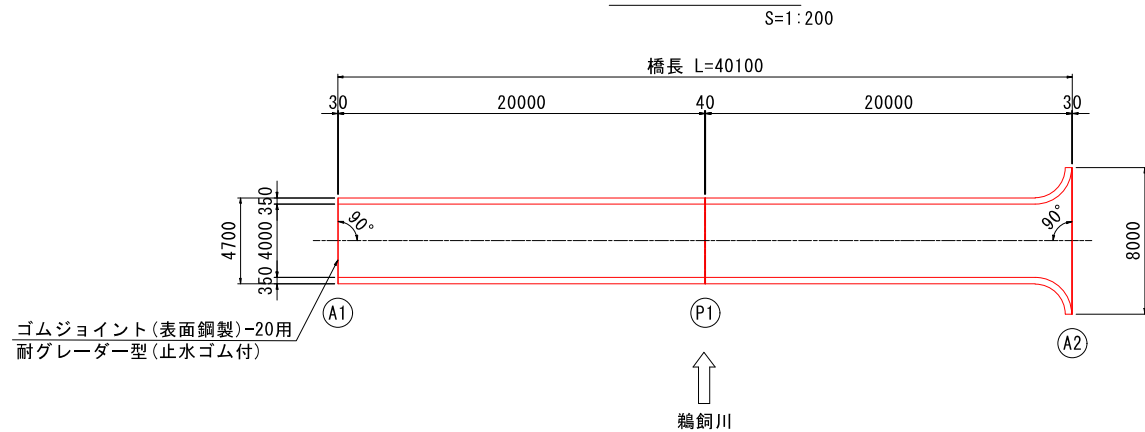


平面図

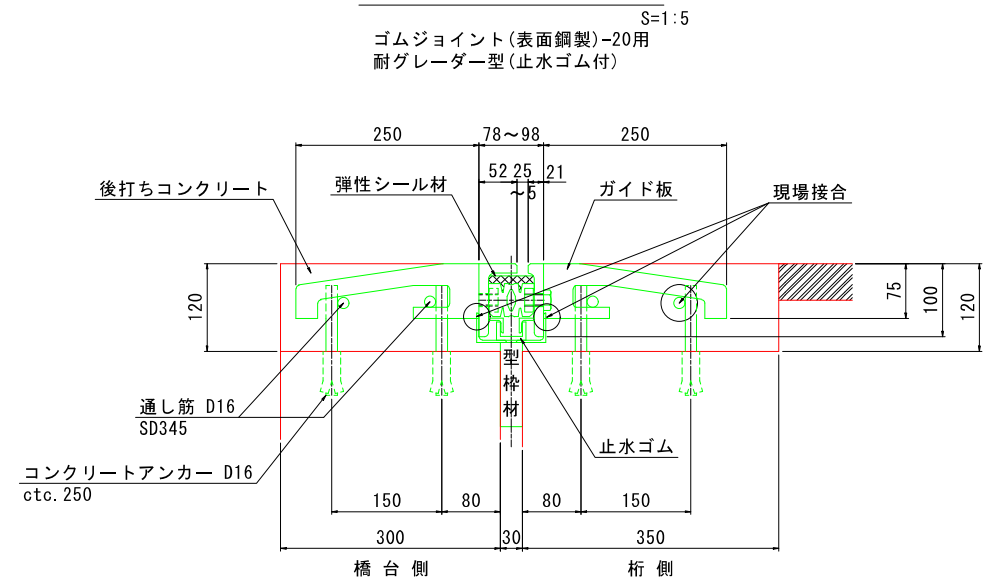


※現場接合部は、パッキンに接着剤を塗布し接合すること。
また、指定範囲に溶接を施すこと。

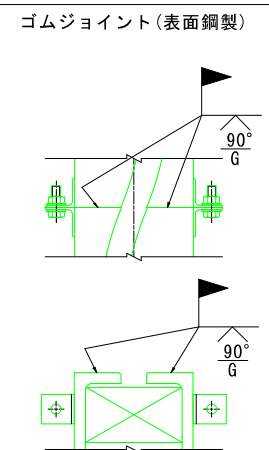
位置図



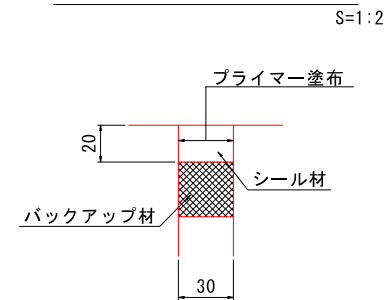
伸縮継手断面図



現場接合部詳細



シール材充填図



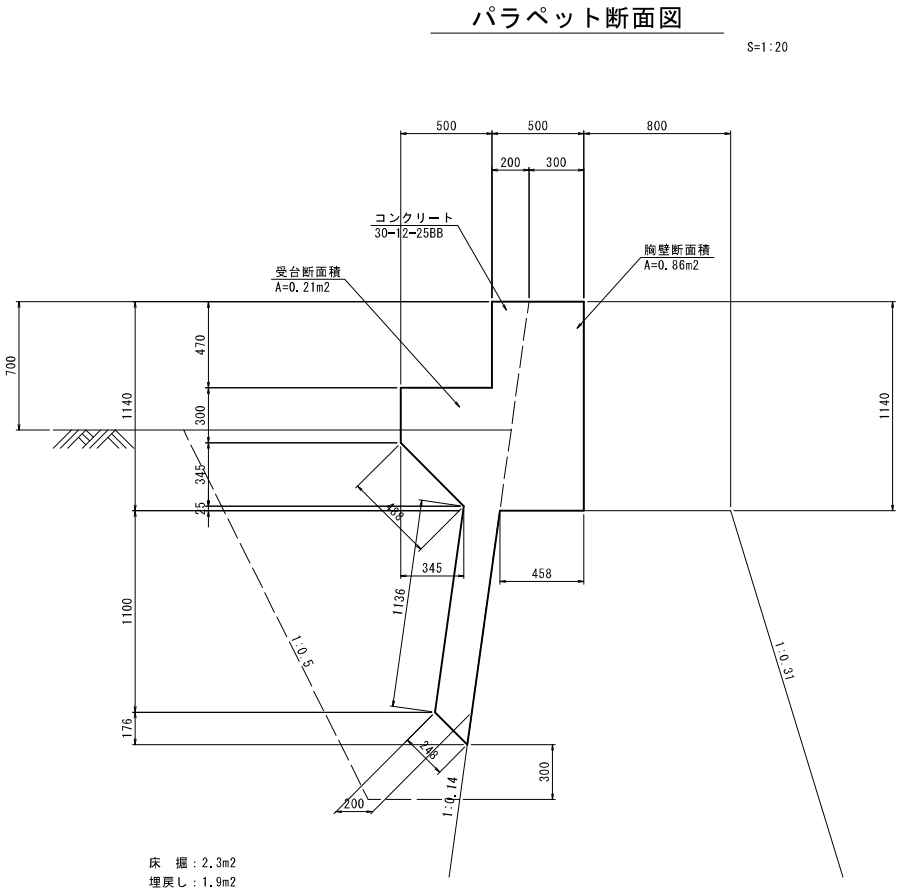
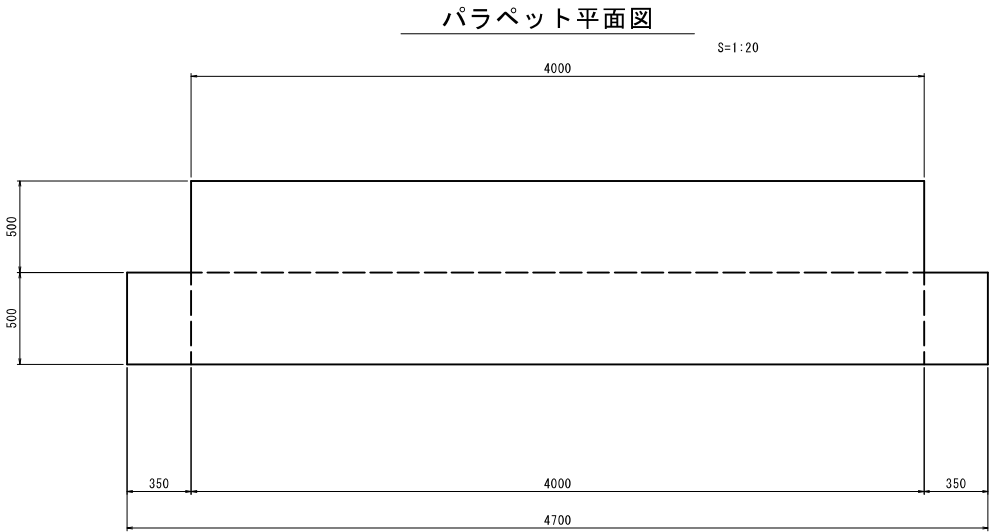
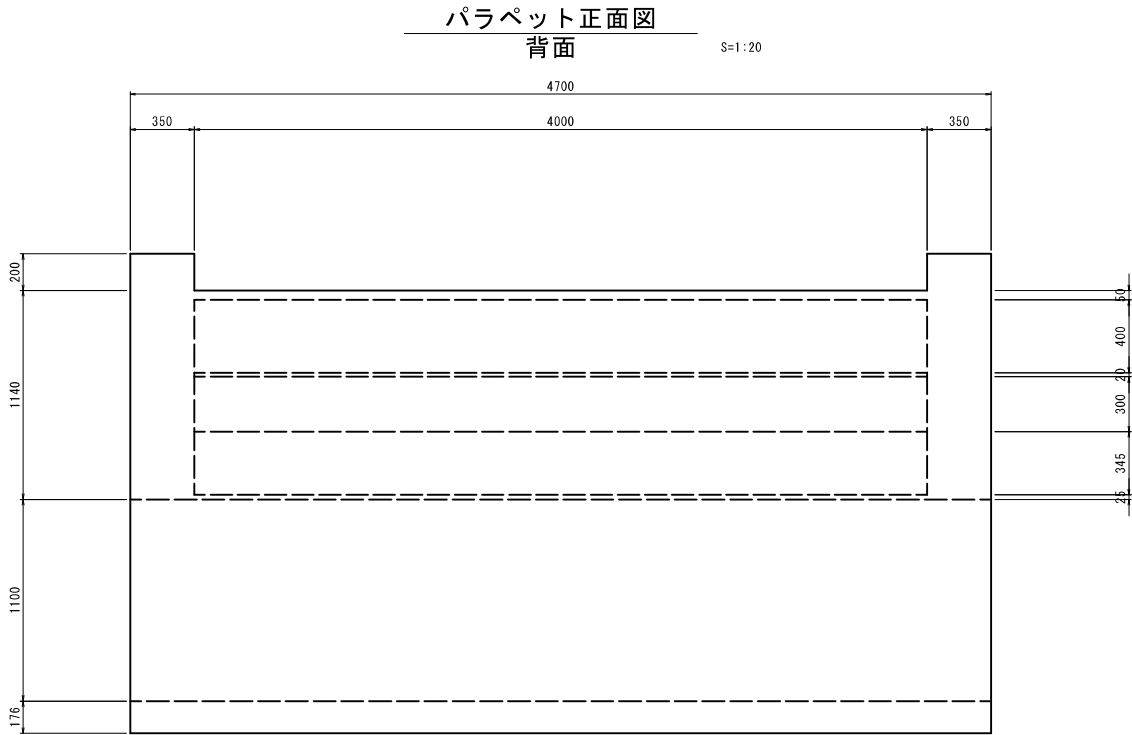
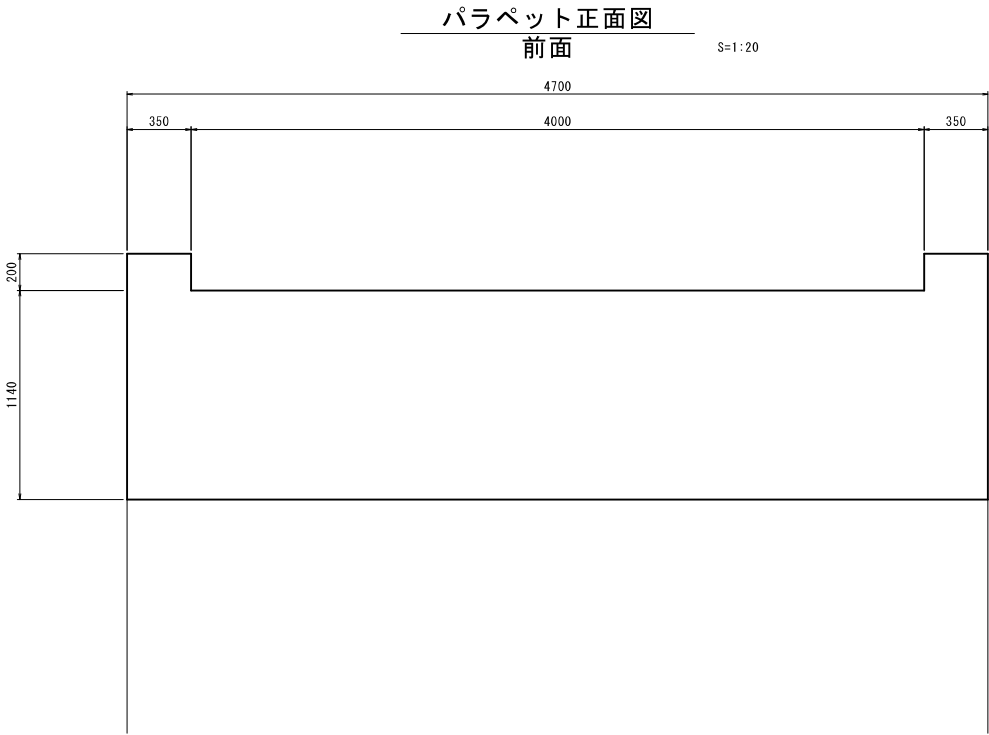
伸縮継手材料表

名 称	材 質	A1数量	備 考
ゴムジョイント(表面鋼製)-20用	SS400 合成ゴム 弾性シール	4.000 m	耐グレーダー型(止水ゴム付)
シール材	シリコン系	0.42 リットル	
後打ちコンクリート		0.312 m3	超速硬コンクリート
コンクリートアンカー		64 本	
通し筋	SD345	4 本	D16x4000
排水パイプ	ステンレス	2 本	15Ax5000
接着剤		1 式	20用

注) 伸縮継手長さは、現地測量後決定する事。
注) 既設伸縮継手の後打ちコンクリートは撤去する事。
注) カッター幅及びはつり深さは、現地確認の上、決定の事。
注) 排水パイプは、現地測量のうえ決定する事。現地状況により設置困難な場合は、施主と相談の上設置の有無を決定する事。

令和	年度
工 事 名	
路 線 名	市道13号線
箇 所	珠洲市宝立町鶴島
図 面	金峰寺橋 伸縮継手詳細図（参考図）
縮 尺	図 示
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

金峰寺橋パラペット構造図



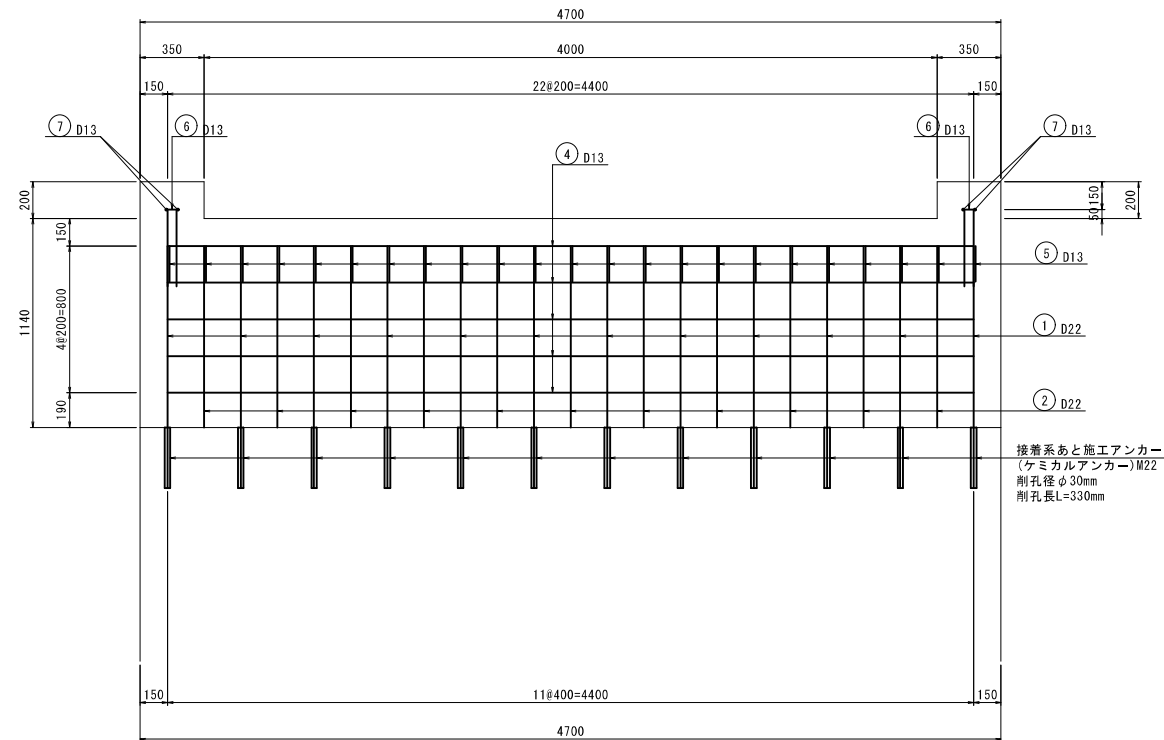
- 注記)
- ・施工前に再度現地計測を行い、橋台(パラペット)の形状を確認すること。
 - ・パラペット背面掘削前に試掘し、地下埋設物の有無を確認すること。
 - ・パラペット背面掘削時は、偏土圧の影響があった場合、対岸側橋台パラペット背面も掘削するなどの配慮をすること。
 - ・現状、上部工がパラペットを押している状態またはパラペットが上部工を押している状態であるため、パラペット背面掘削時は、偏土圧の影響があった場合、パイプサポートで支えをとるなど配慮をすること。
 - ・パラペット背面の損傷状況は不明であるため、背面掘削後、状況を確認し、配筋等を適宜調整すること。

令和	年度
工 事 名	
路 線 名	市道13号線
箇 所	珠洲市宝立町鶴島
図 面	金峰寺橋パラペット構造図
縮 尺	S=1:20
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

金峰寺橋パラペット配筋図(1)

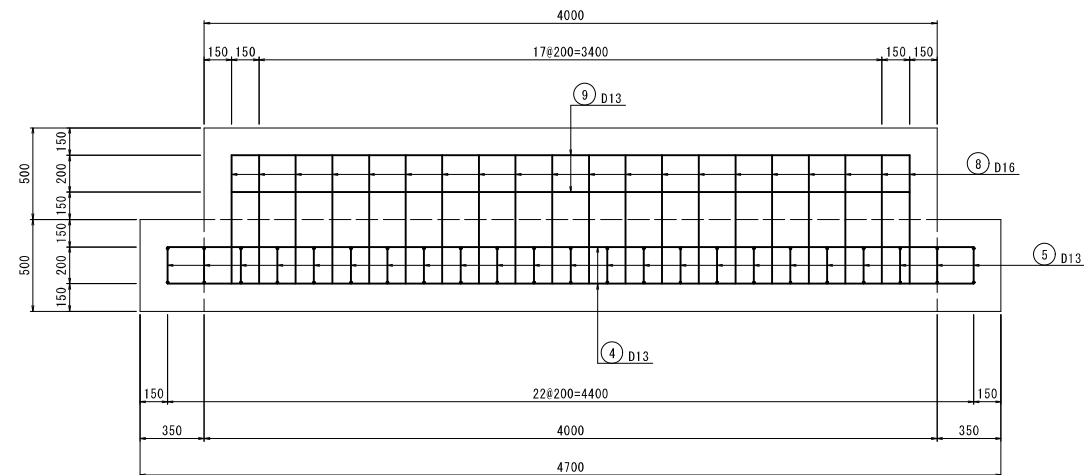
パラペット正面図
前面

S=1:20



パラペット平面図

S=1:20

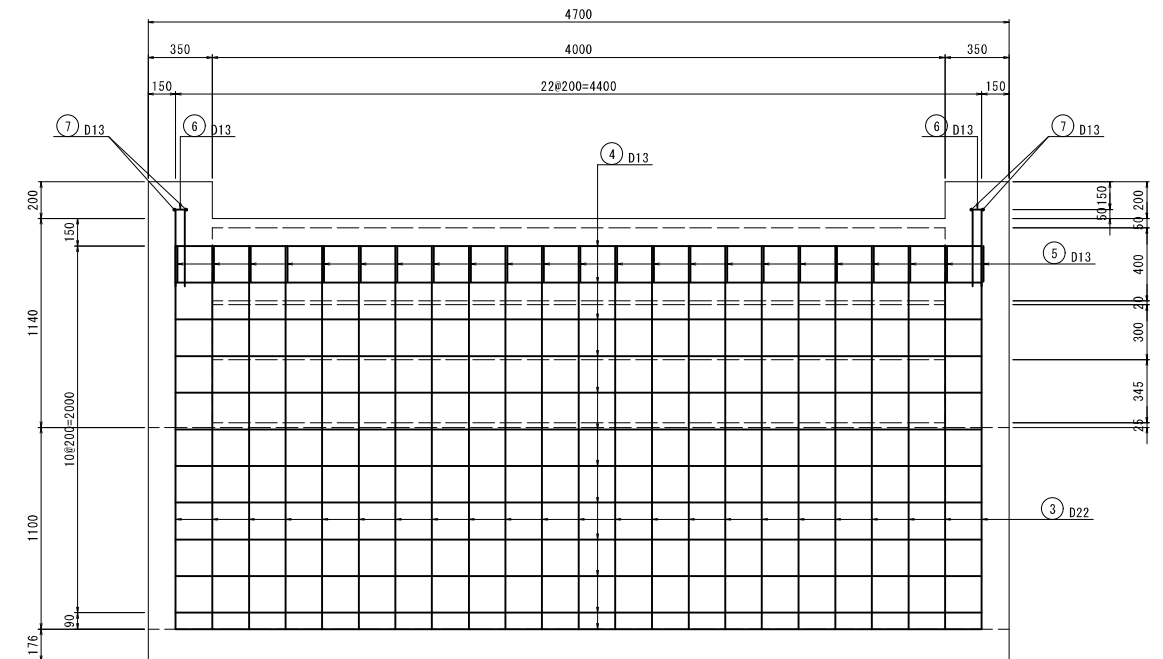


注記)

- ・施工前に再度現地計測を行い、橋台(バラベツト)の形状を確認すること。
- ・バラベツト背面掘削前に試掘し、地下埋設物の有無を確認すること。
- ・バラベツト背面掘削時は、偏土圧の影響があった場合、対岸側橋台バラベツト背面も掘削するなどの配慮をすること。
- ・現状、上部工がバラベツトを押ししている状態またはバラベツトが上部工を押ししている状態であるため、バラベツト背面掘削時は、偏土圧の影響があった場合、パイプサポートで支えをとるなどの配慮をすること。
- ・バラベツト背面の損傷状況は不明であるため、背面掘削後、状況を確認し、配筋等を適宜調整すること。

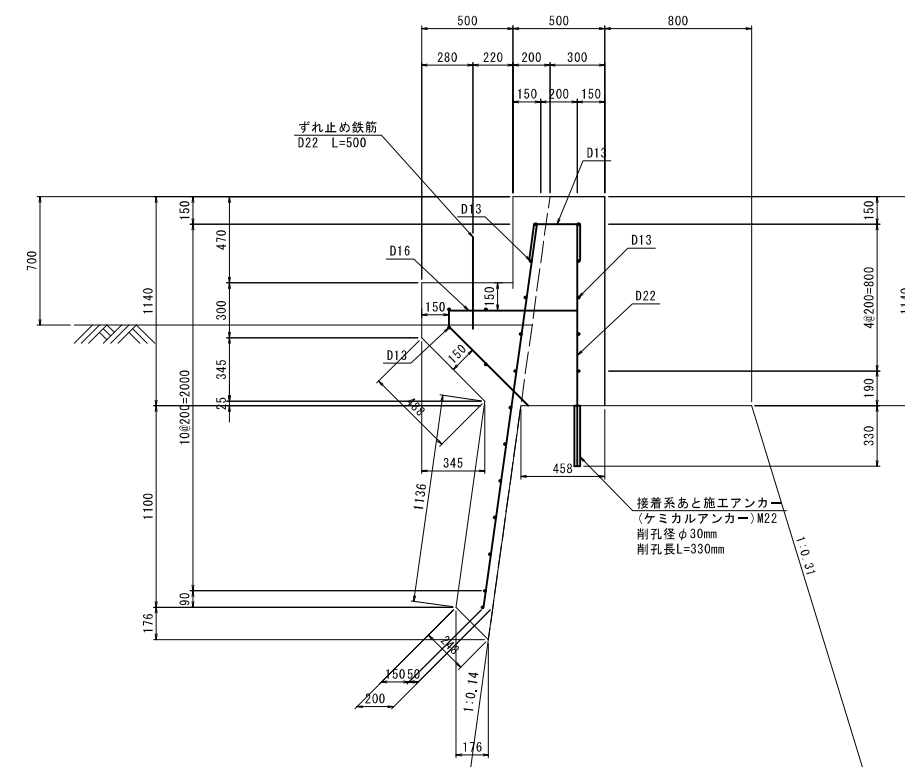
パラペット正面図
背面

S=1 : 20



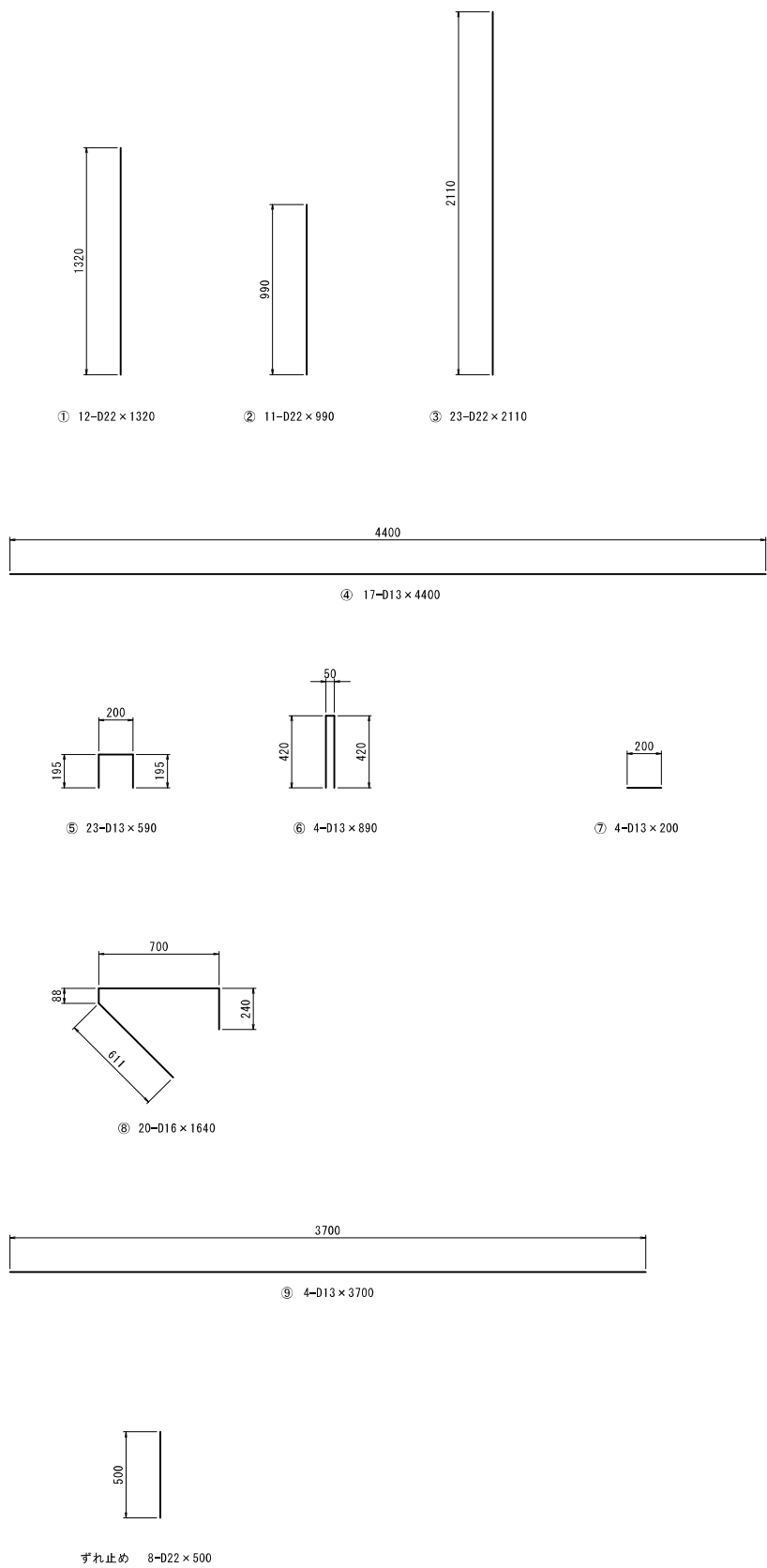
パラペット断面図

S=1 : 20



令和	年度	
工 事 名		
路 線 名	市道13号線	
箇 所	珠洲市宝立町鶴島	
図 面	金峰寺橋バラベツ配筋図(1)	
縮 尺	S=1:20	
図面番号	/ 枚の内	
珠 洲 市		

金峰寺橋パラペット配筋図(2)

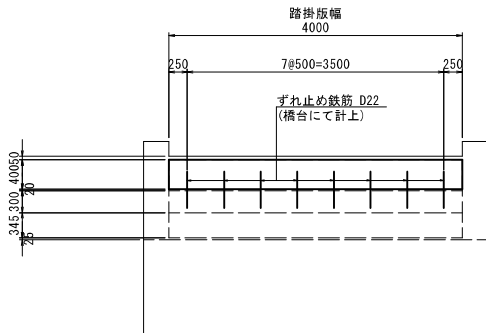


鉄筋質量表							
記号	径 mm	長 さ mm	本数 本	単位質量 kg/m	1本当り質量 kg/本	鉄筋質量 kg	摘 要
1	D22	1320	12	3.040	4.013	48.2	
2	D22	990	11	3.040	3.010	33.1	
3	D22	2110	23	3.040	6.414	147.5	
4	D13	4400	17	0.995	4.378	74.4	
5	D13	590	23	0.995	0.587	13.5	
6	D13	890	4	0.995	0.886	3.5	
7	D13	200	4	0.995	0.199	0.8	
8	D16	1640	20	1.560	2.558	51.2	
9	D13	3700	4	0.995	3.682	14.7	
ずれ止め	D22	500	8	3.040	1.520	12.2	
鉄筋質量					D13	106.9	kg
					D16	51.2	kg
					D22	241.0	kg
合計 (SD345)						399.1	kg

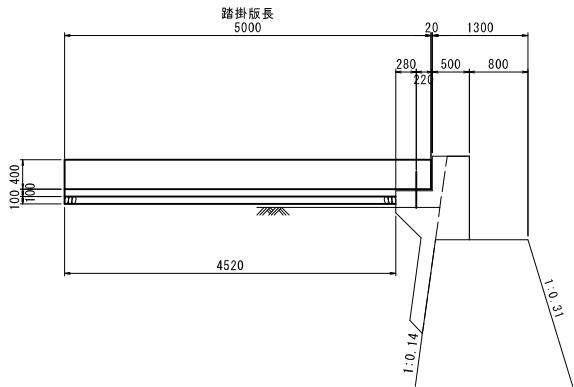
令和	年度
工 事 名	
路 線 名	市道13号線
箇 所	珠洲市宝立町鶴島
図 面	金峰寺橋パラペット詳細図(2)
縮 尺	S=1:20
図面番号	/ 枚の内
珠 洲 市	

金峰寺橋踏掛版構造図

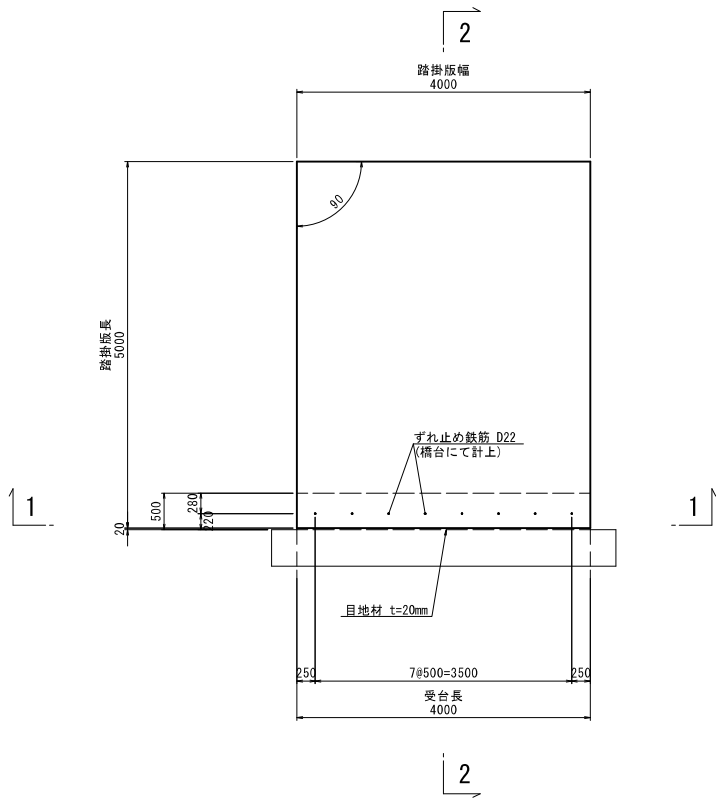
1-1断面図 S=1:50



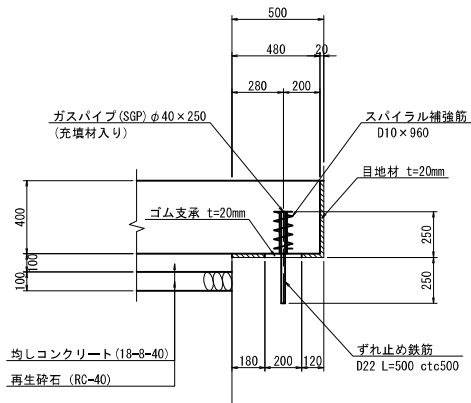
2-2断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



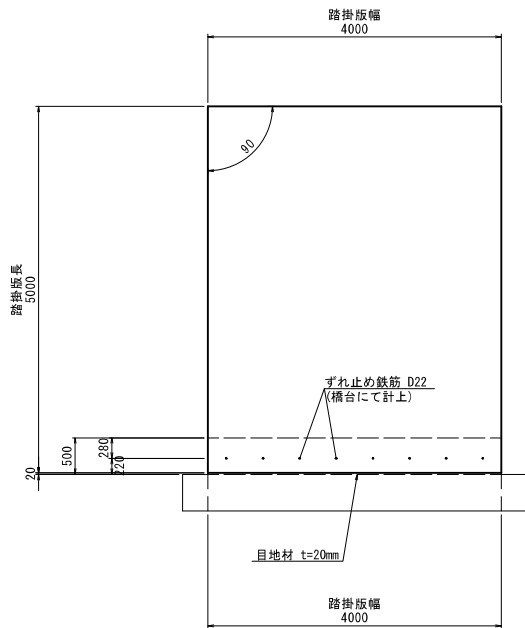
踏掛版支承部詳細図 S=1:20



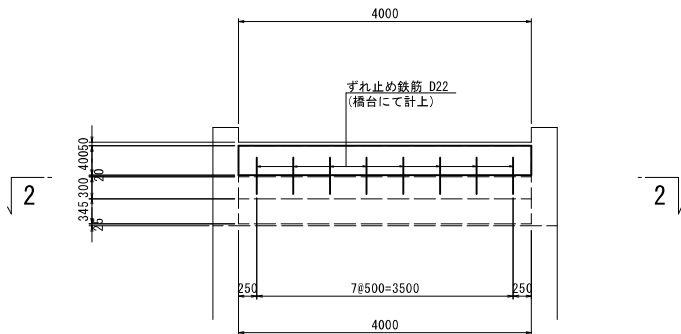
令和	年度
工事名	
路線名	市道13号線
箇所	珠洲市宝立町鶴島
図面	金峰寺橋踏掛版構造図
縮尺	図示
図面番号	/ 枚の内
珠洲市	

金峰寺橋踏掛版配筋図(1)

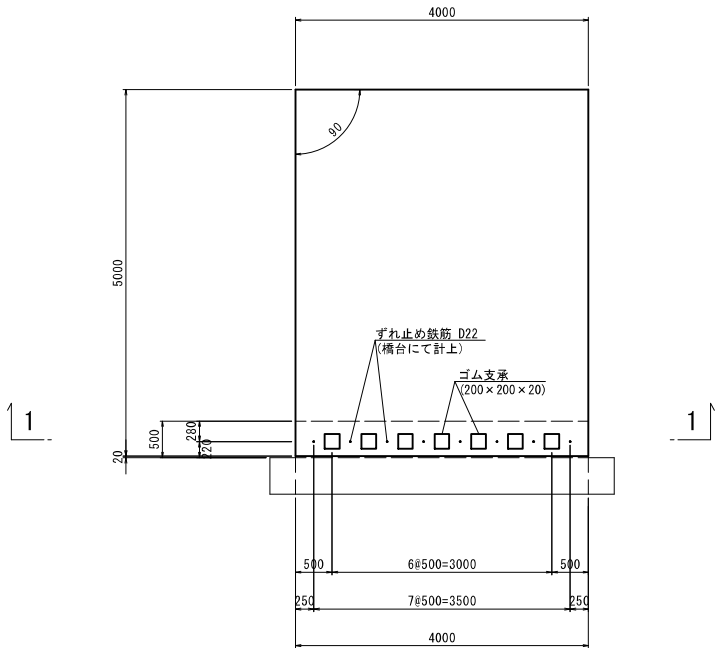
位置図 S=1:50



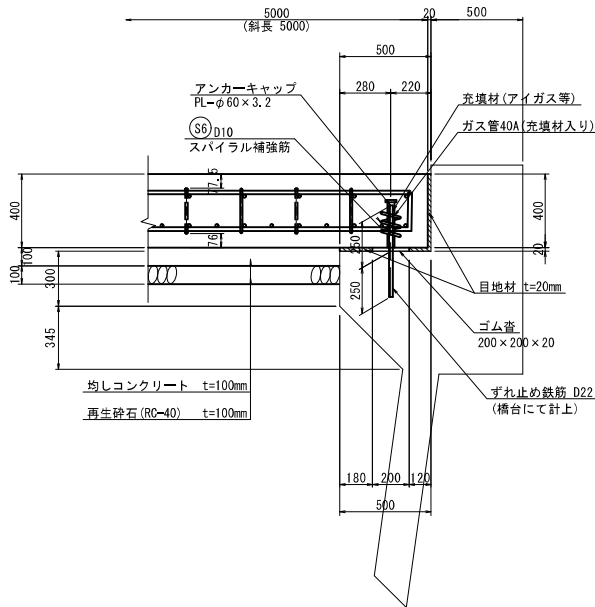
1-1断面図 S=1:50



2-2断面図 S=1:50



受台部詳細図 S=1:20

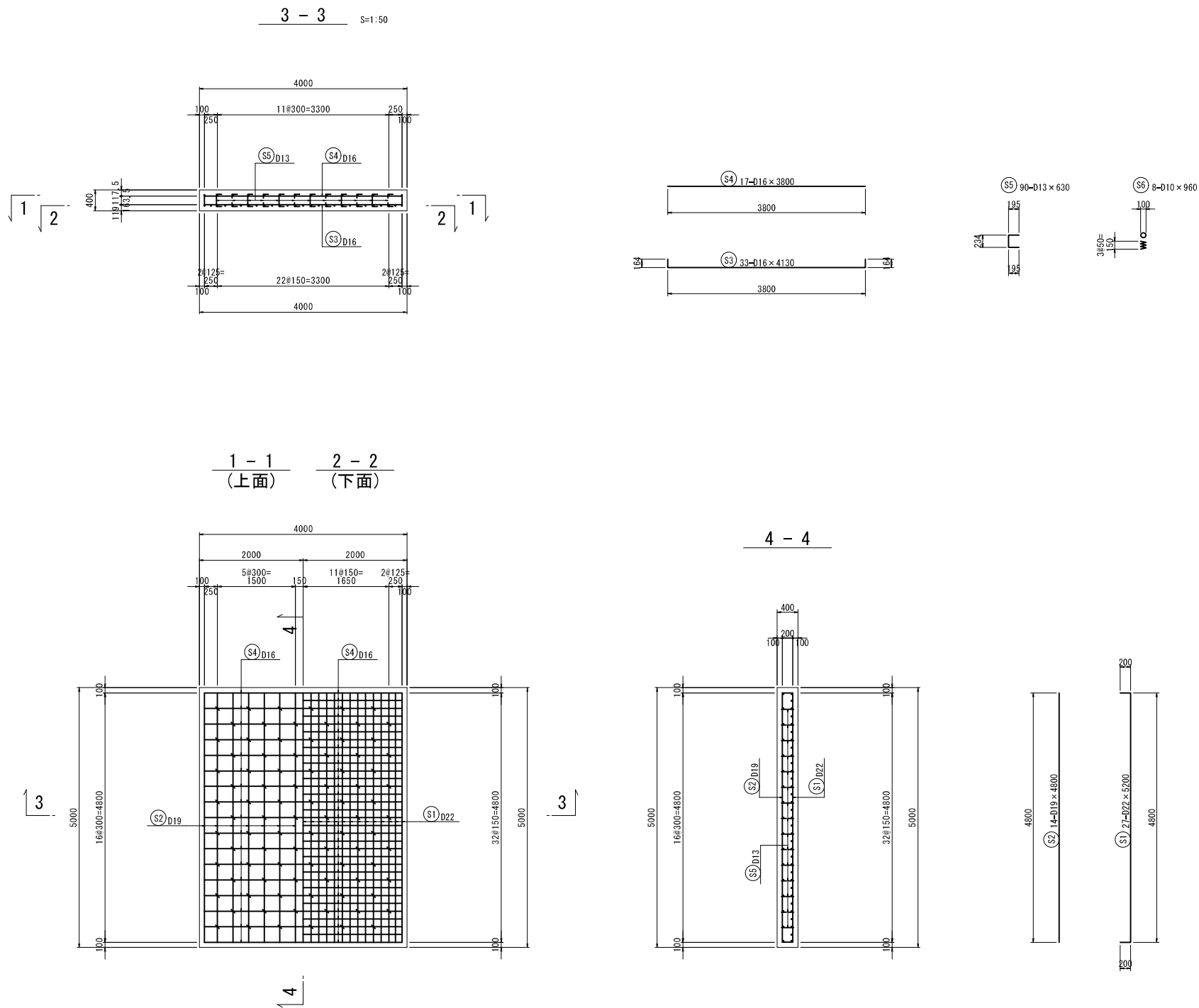


使用材料

踏掛版コンクリート 24-12-25 BB W/C≦55%
鉄筋 SD345

令和	年度
工事名	
路線名	市道13号線
箇所	珠洲市宝立町鶴島
図面	金峰寺橋踏掛版配筋図(1)
縮尺	図示
図面番号	/ 枚の内
珠洲市	

金峰寺橋踏掛版配筋図(2)



鉄筋質量表

記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
S1	D22	5200	27	3.040	15.808	426.8	└┐
S2	D19	4800	14	2.250	10.800	151.2	└┐
S3	D16	4130	33	1.560	6.443	212.6	└┐
S4	D16	3800	17	1.560	5.928	100.8	└┐
S5	D13	630	90	0.995	0.627	56.4	└┐
S6	D10	960	8	0.560	0.538	4.3	≡
952.1							
ガス管 40A		250	8	3.890	0.973	7.8	SGP
アノードケーブル	φ60×3.2		8		0.070	0.6	
8.4							

鉄筋集計表

径 (mm)	SD345 (kg)	圧接箇所数
D10	4.3	
D13	56.4	
D16	D16	313.4
	D19	151.2
	D22	426.8
	D25	
D29	小計	891.4
	D29	
	D32	
	小計	
合計	952.1	

使用材料

踏掛版コンクリート 24-12-25 BB W/C≤55%
鉄筋 SD345

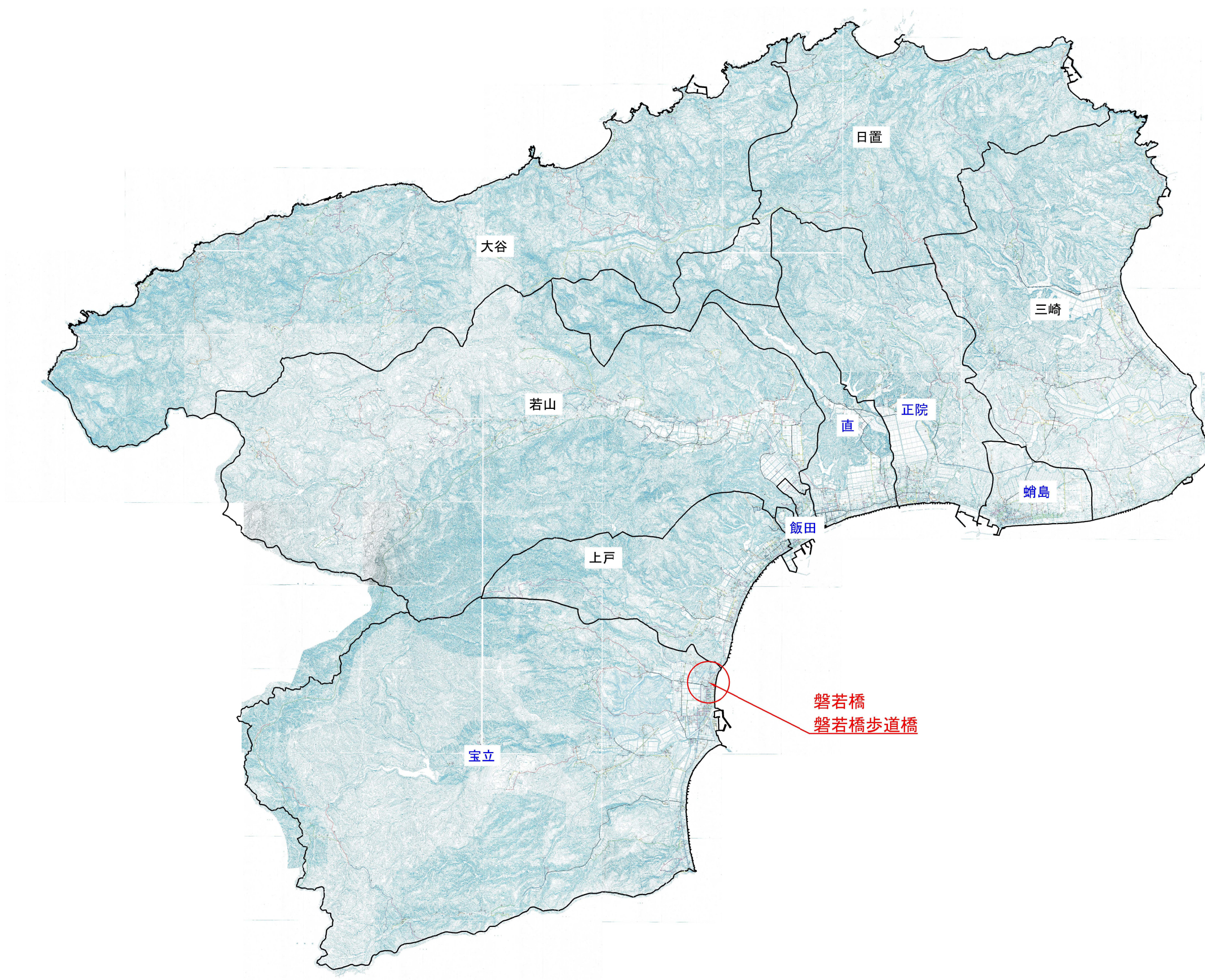
令和	年度
工事名	
路線名	市道13号線
箇所	珠洲市宝立町鶴島
図面	金峰寺橋踏掛版配筋図(2)
縮尺	図示
図面番号	/ 枚の内
珠洲市	

工事発注図面

6災3979号 市道740号線 磐若橋・磐若橋歩道橋

位置図

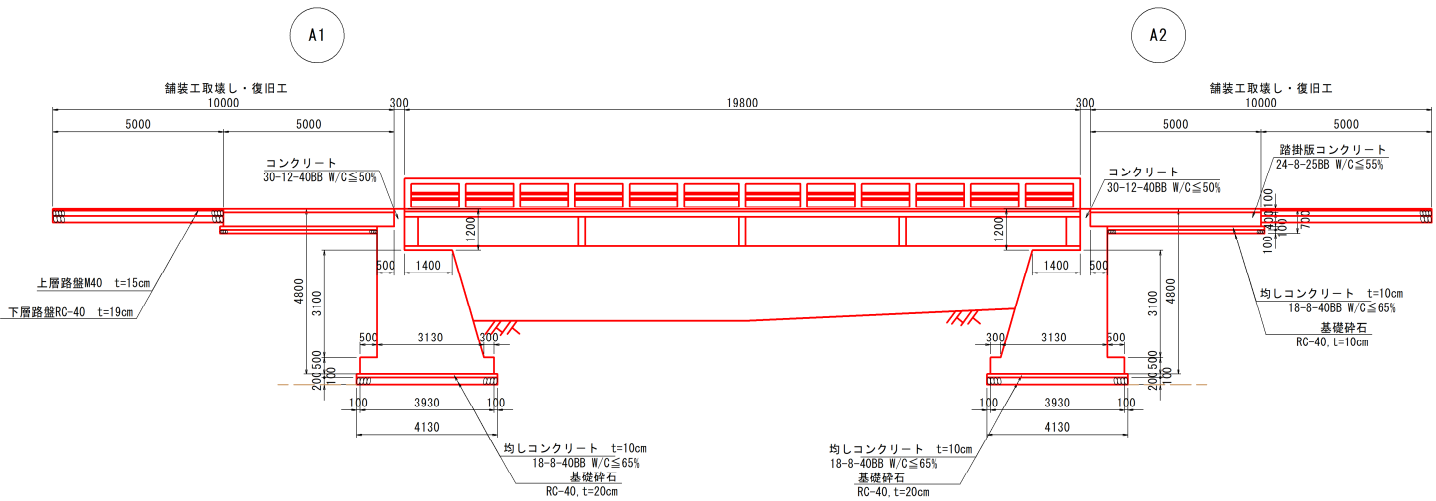
S=1:40000



磐若橋構造図

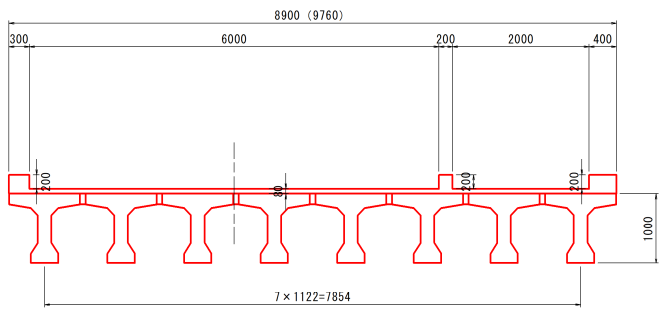
側 面 図

S=1:100



断 面 図

S=1:50

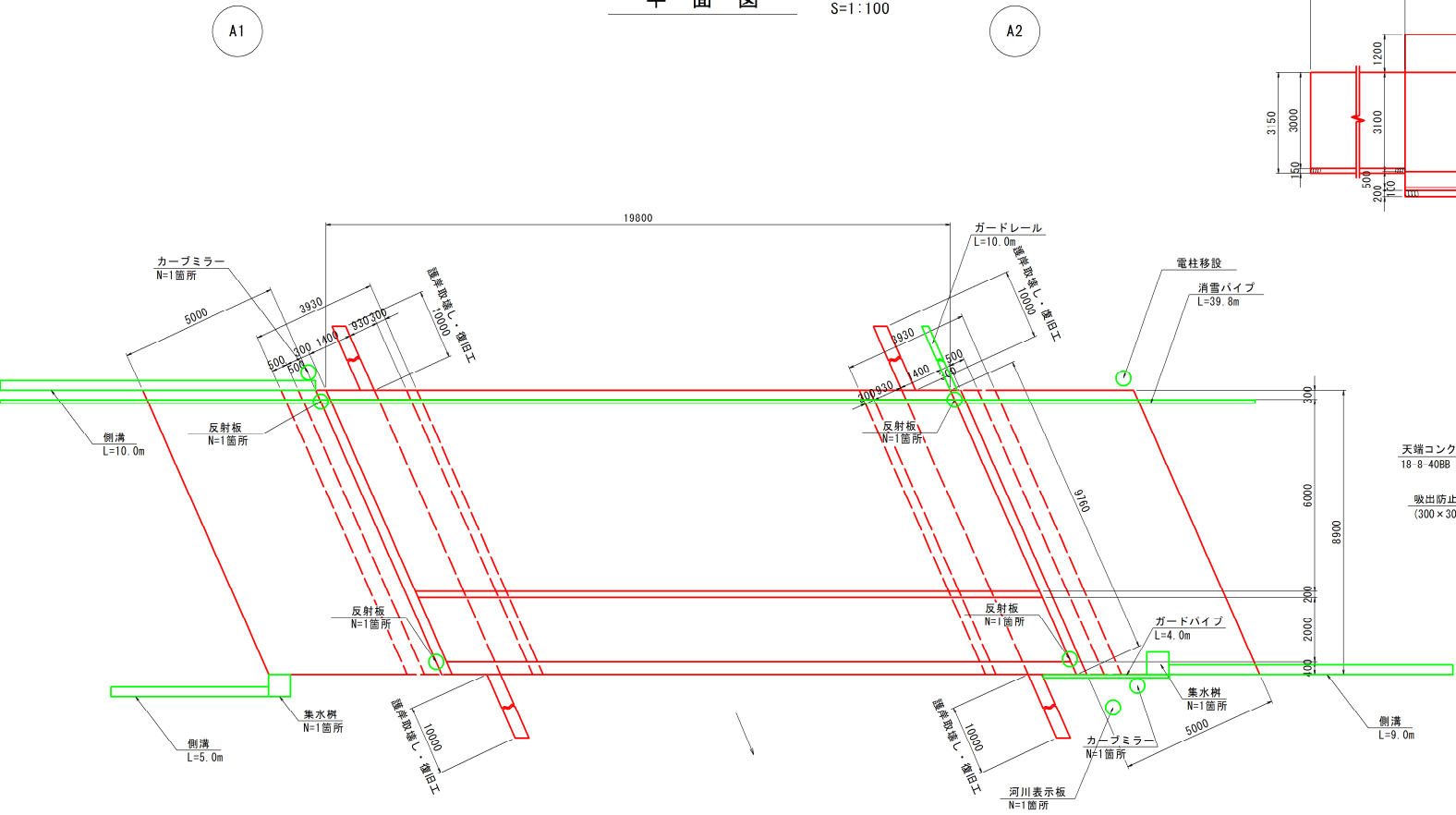


正 面 図

S=1:100

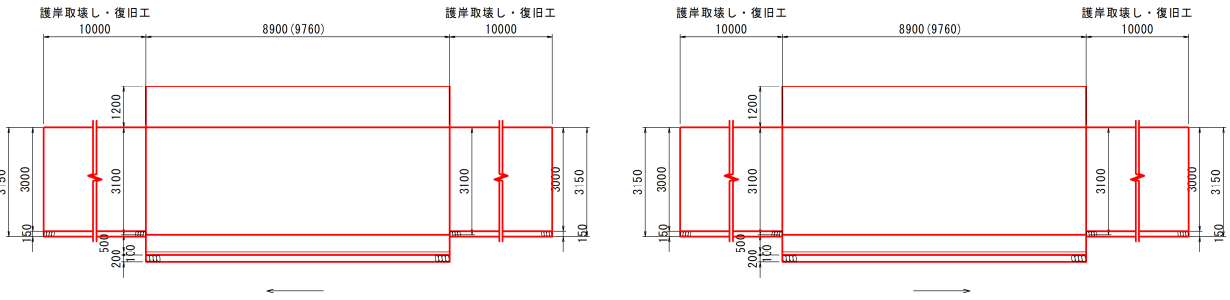
平 面 図

S=1:100



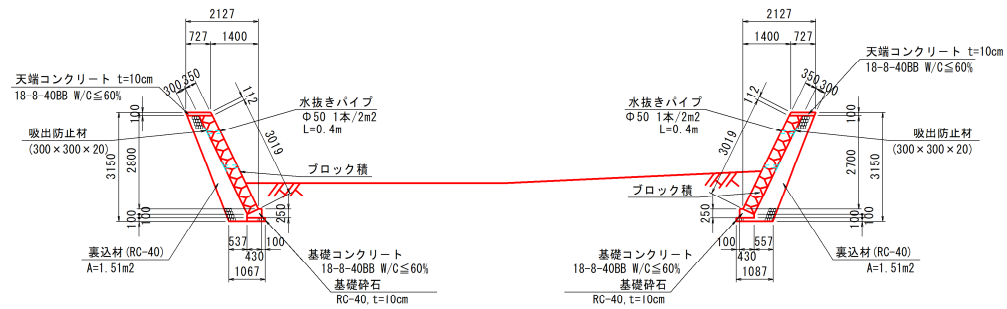
A1橋台

A2橋台



護 岸 工

S=1:100



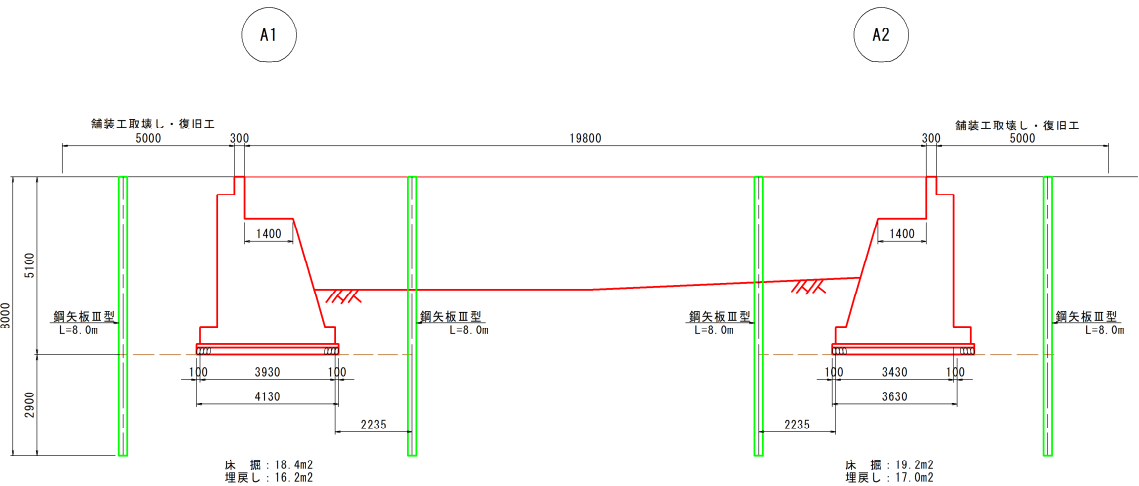
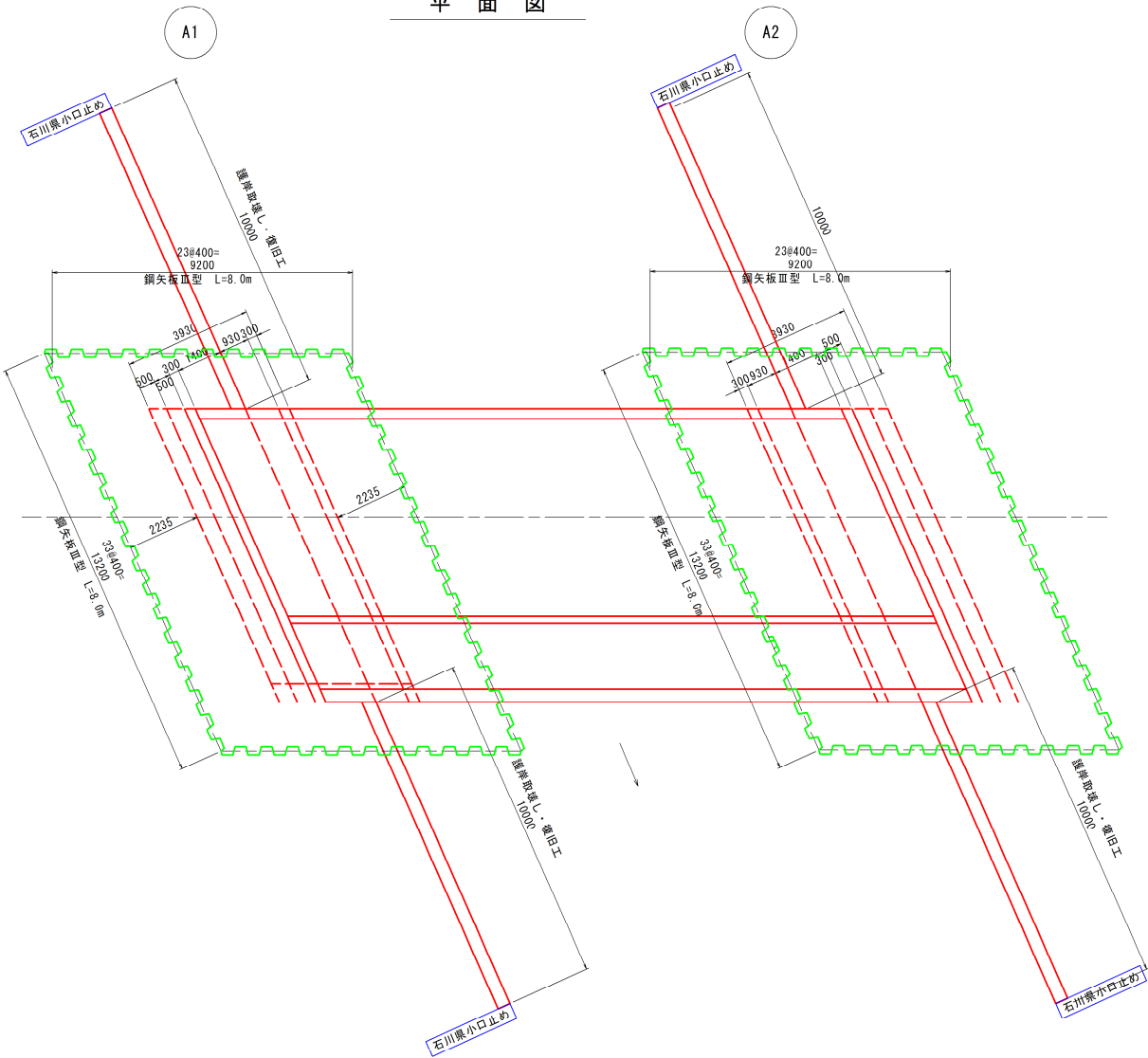
※ 構造寸法は推定である為、現地確認の上
取壊し、復旧をすること。
※ () 内の寸法は、斜角での寸法を示す。

磐若橋仮設図
下部工施工時

S=1:100

側 面 図

平 面 図



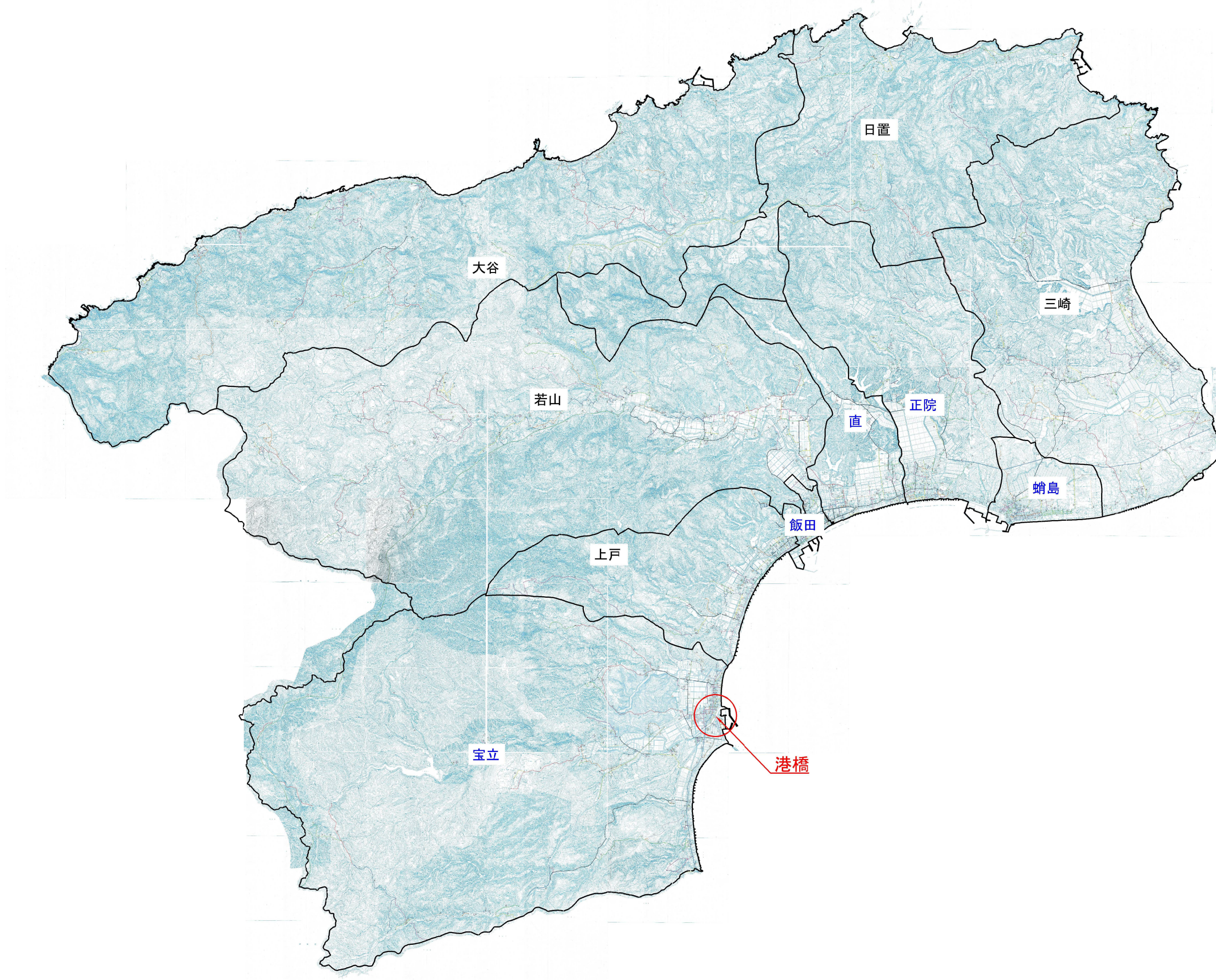
※ 構造寸法は推定である為、現地確認の上
取壊し、復旧をすること。

工事発注図面

6災4009号 市道70号線 港橋

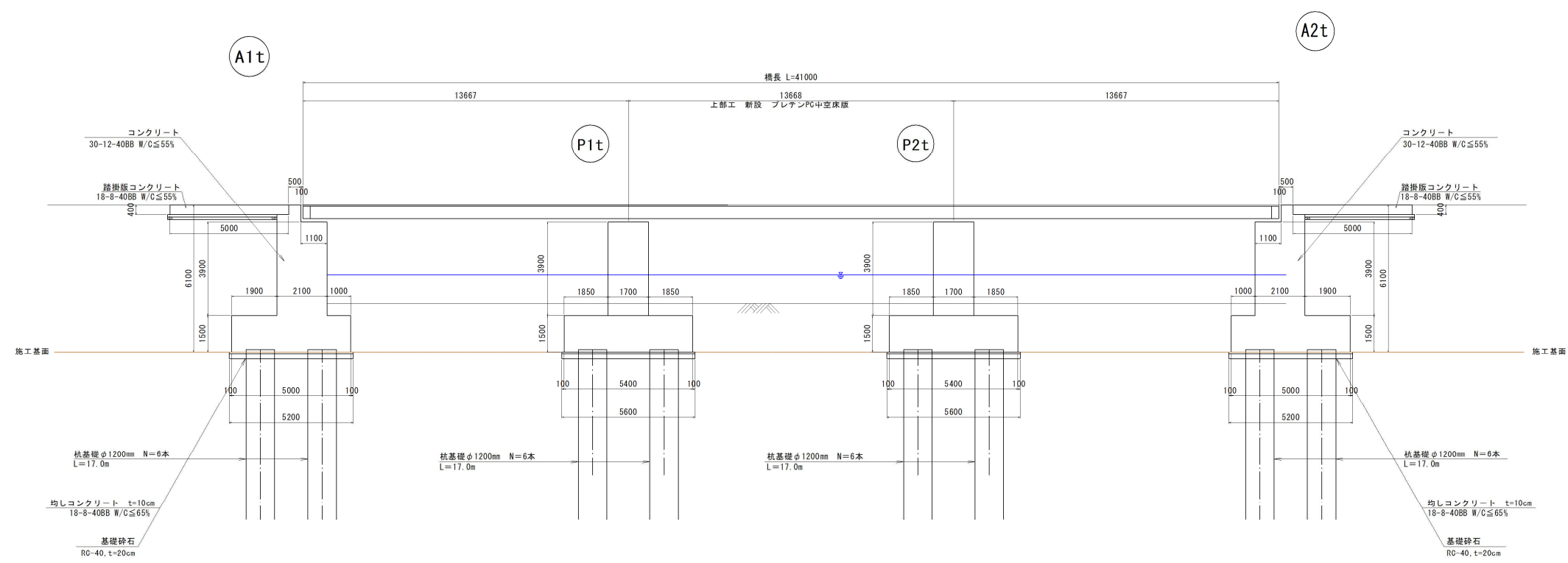
位置図

S=1:40000



橋梁一般図(1)

側 面 図

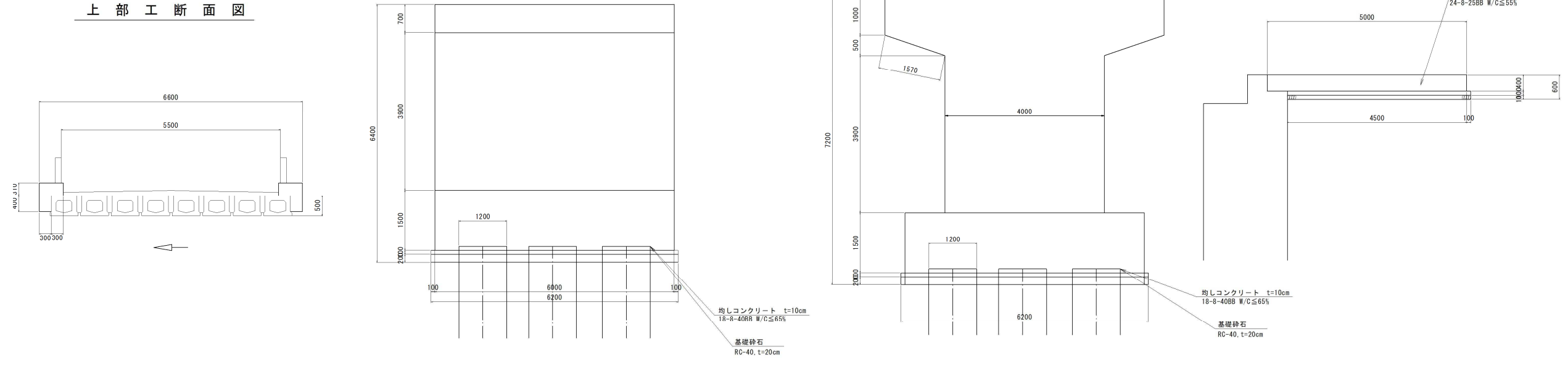


橋 台 正 面 図

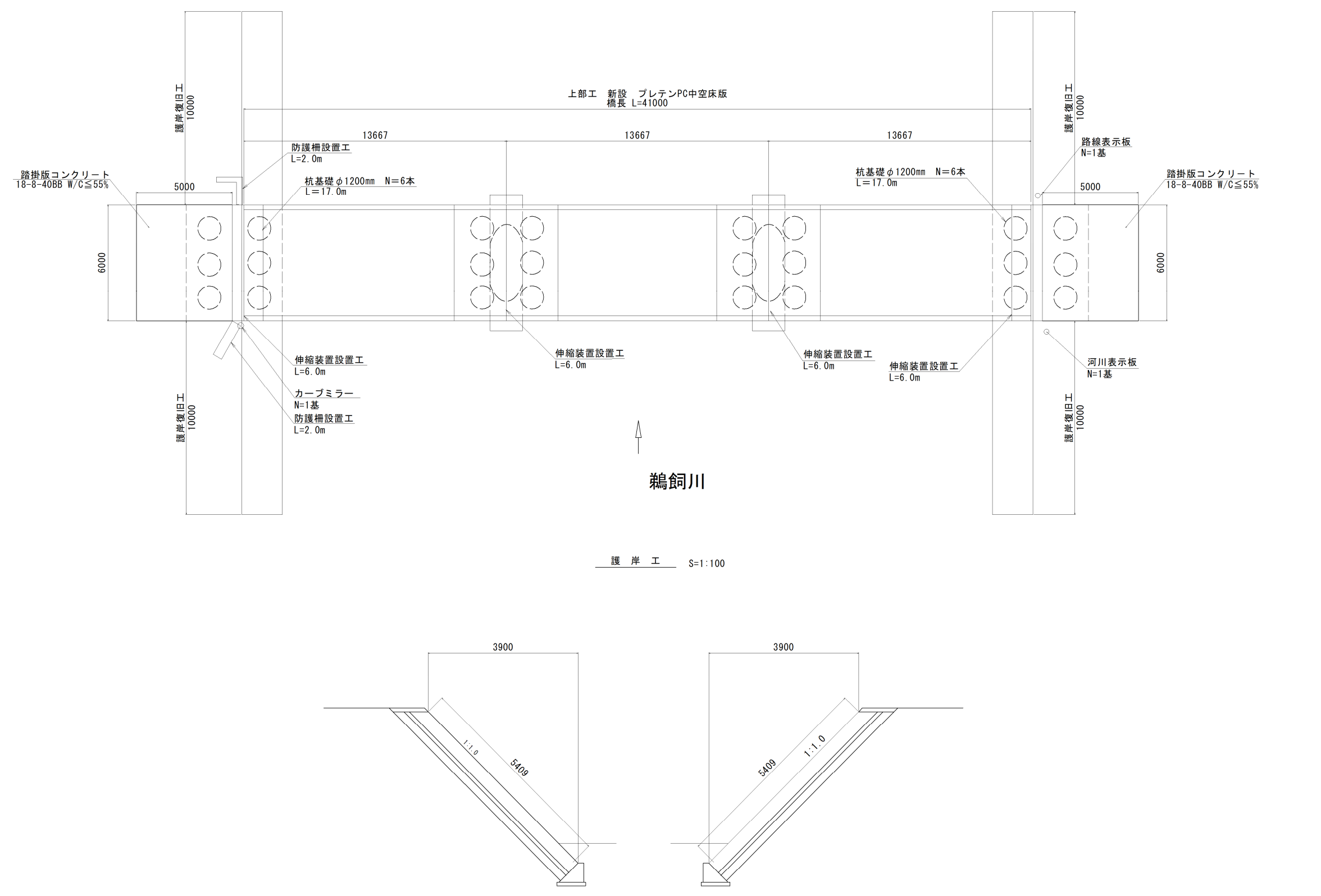
橋 脚 正 面 図

踏 掛 版 詳 細 図

上 部 工 断 面 図

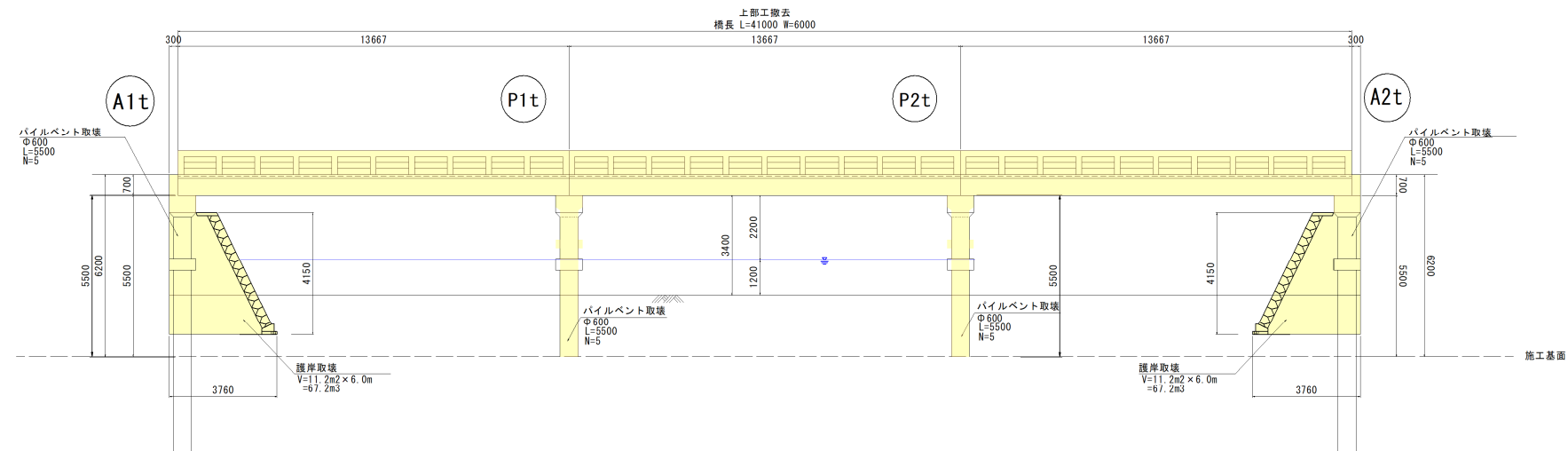


橋梁一般図(2)

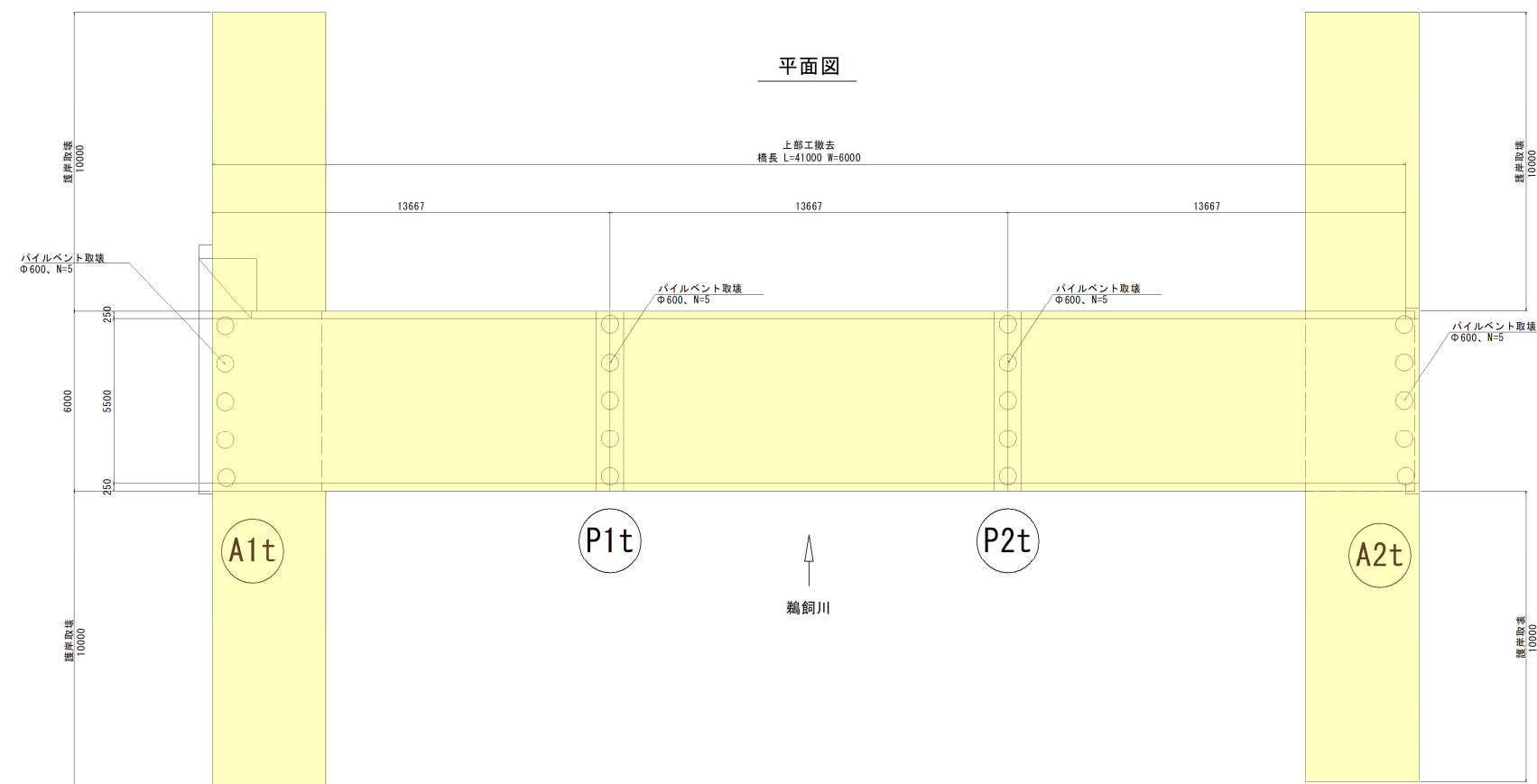


港橋 撤去・取壊工

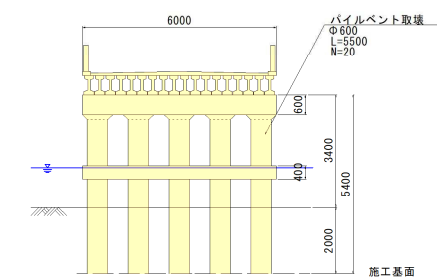
側 面 図



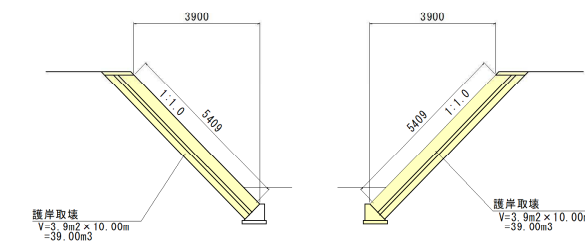
平面图



断面図



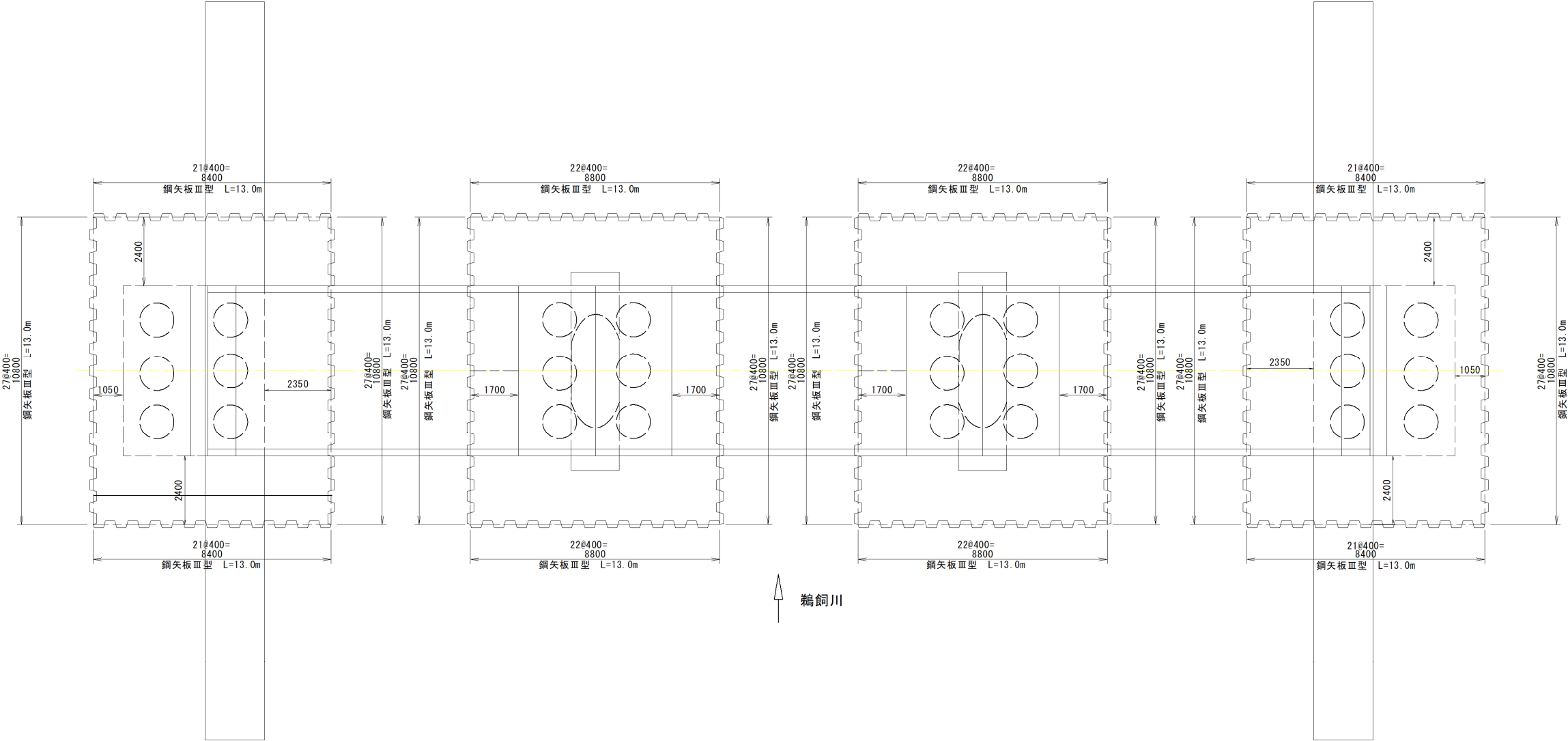
護岸工 S=1:100



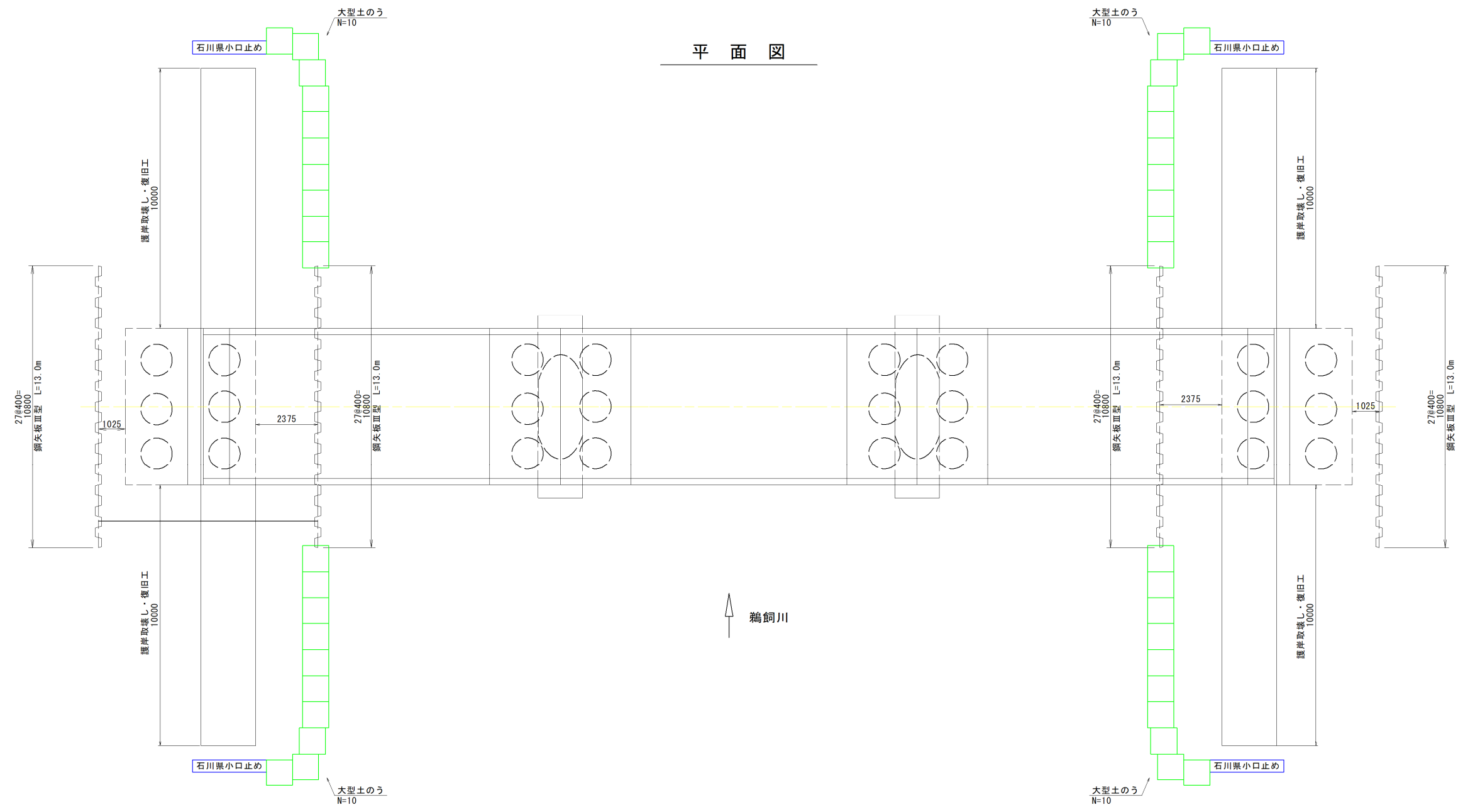
既設上部工撤去は別途工事で施工

下部工施工時 仮設図

平 面 図

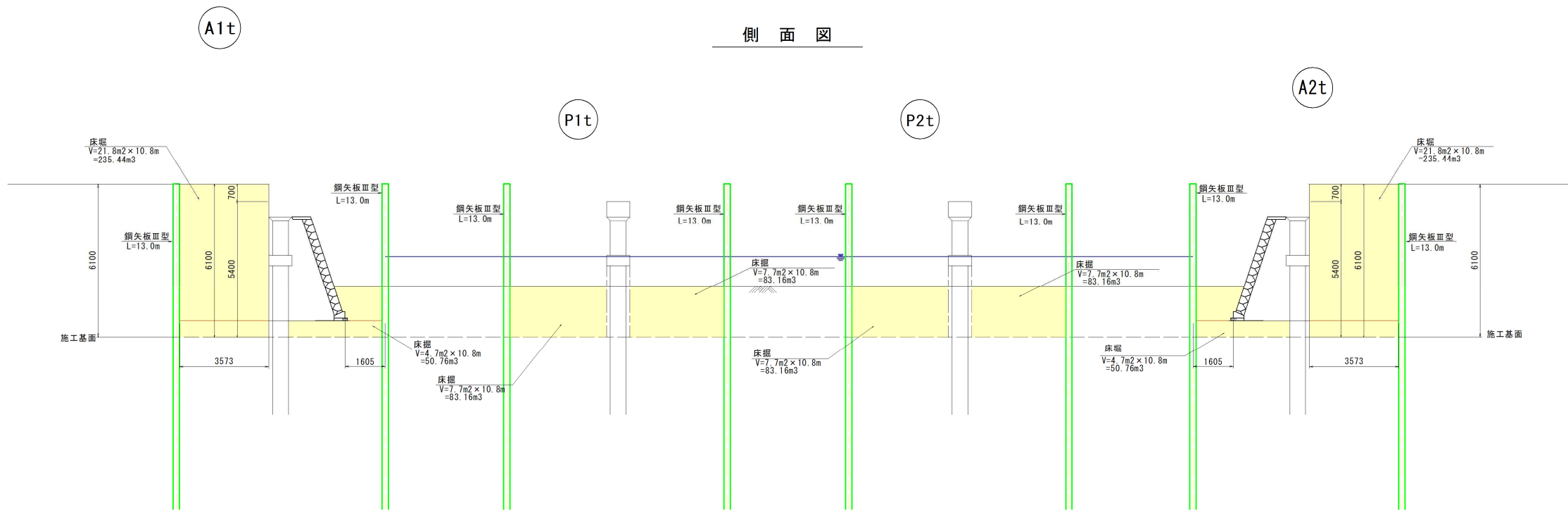


護岸工施工時 仮設図

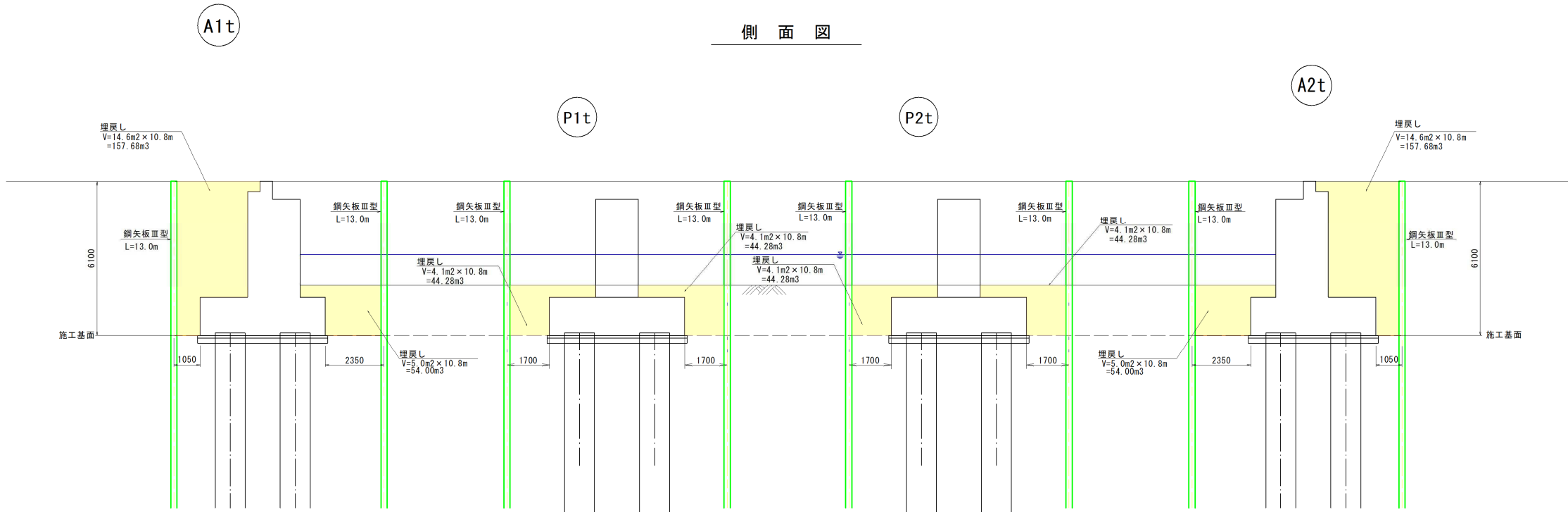


仮設・土工断面図

側 面 図

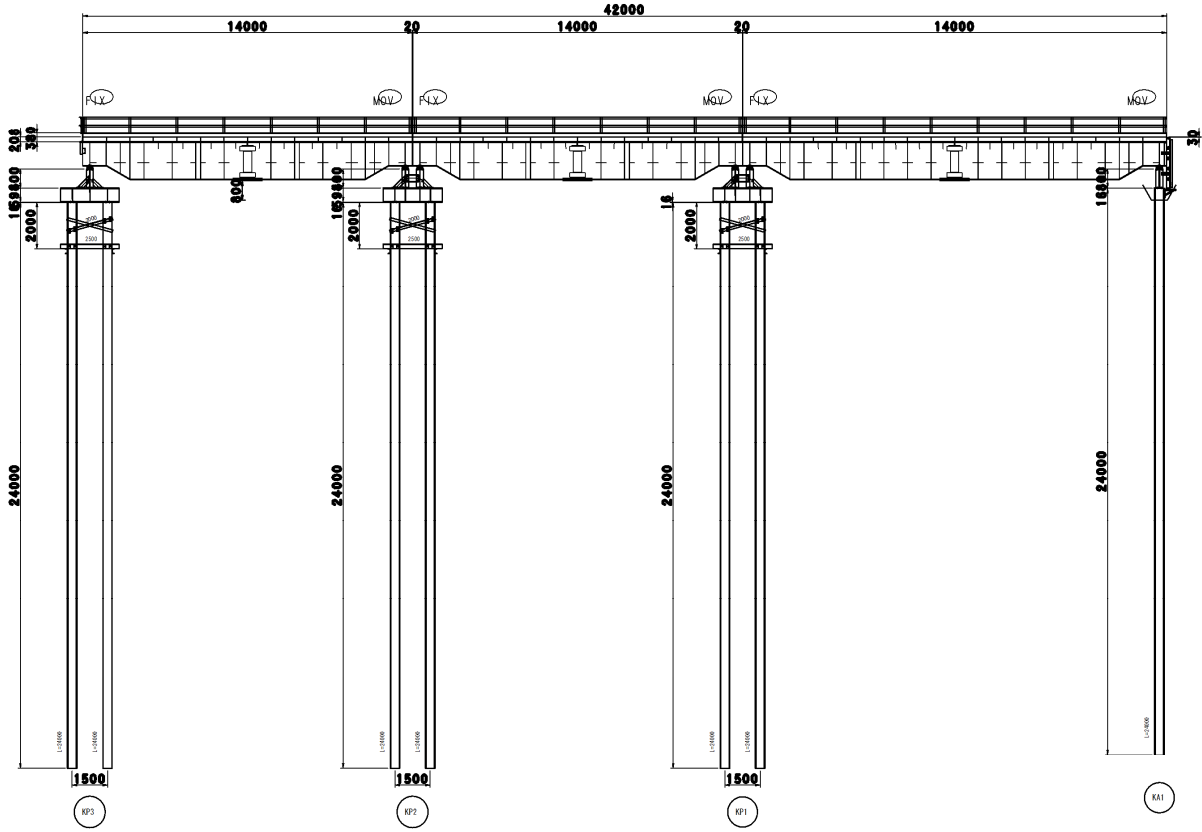


側 面 図

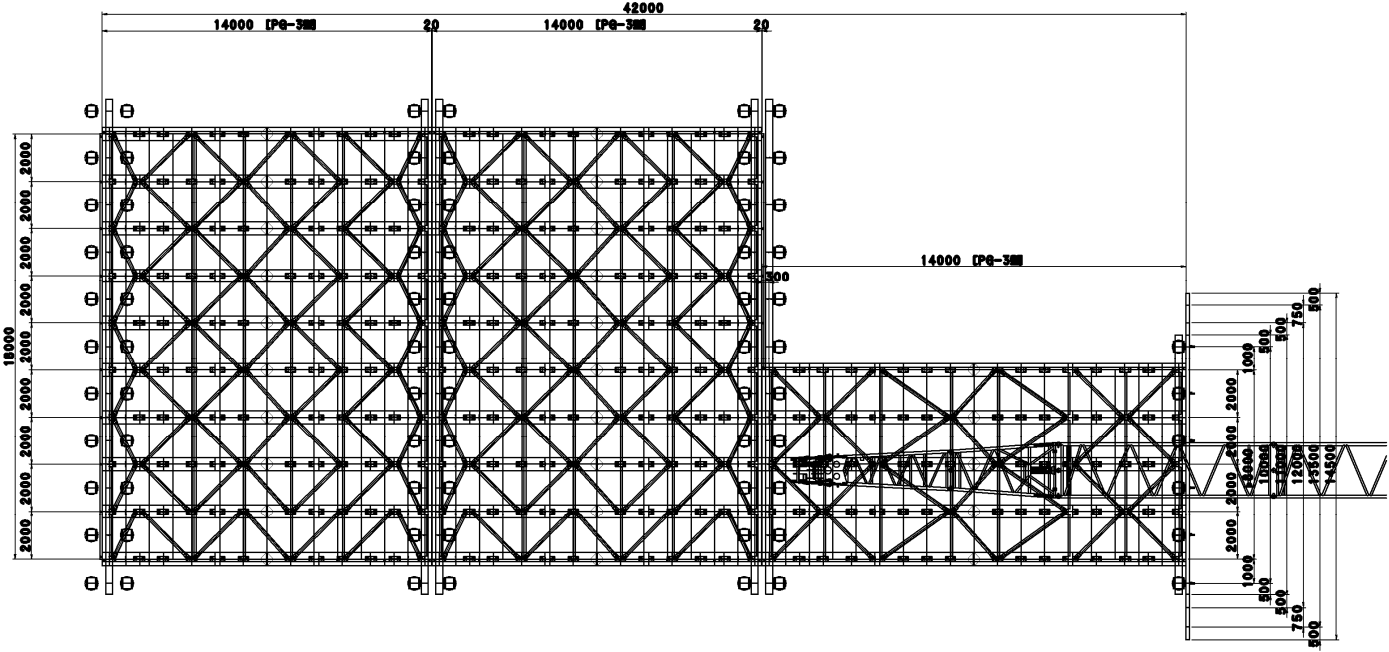


工 事 用 棧 橋 一 般 図

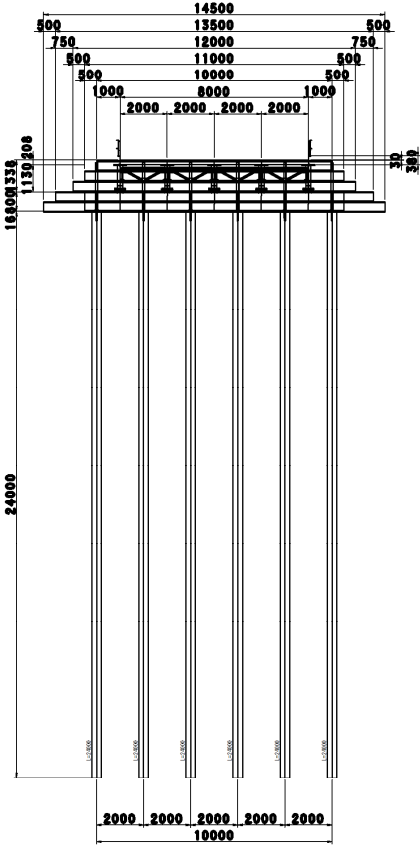
側 面 図



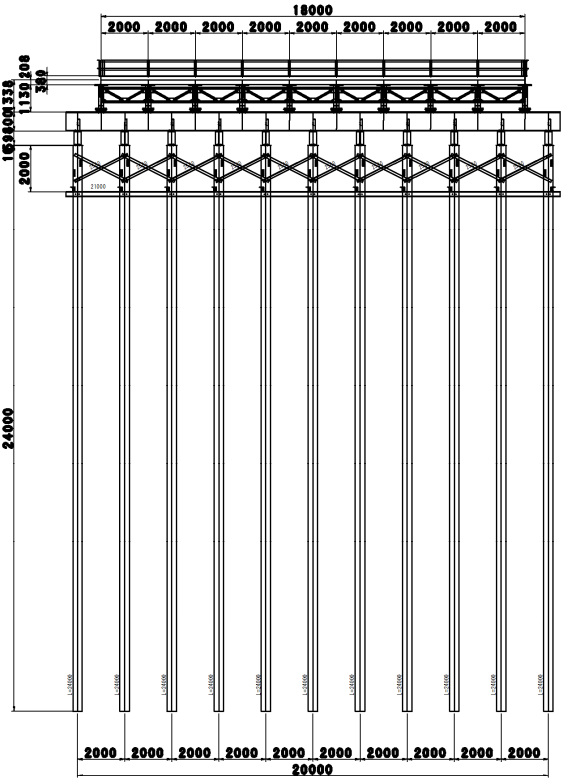
平 面 図



KA1 断面図



KP3 断面図

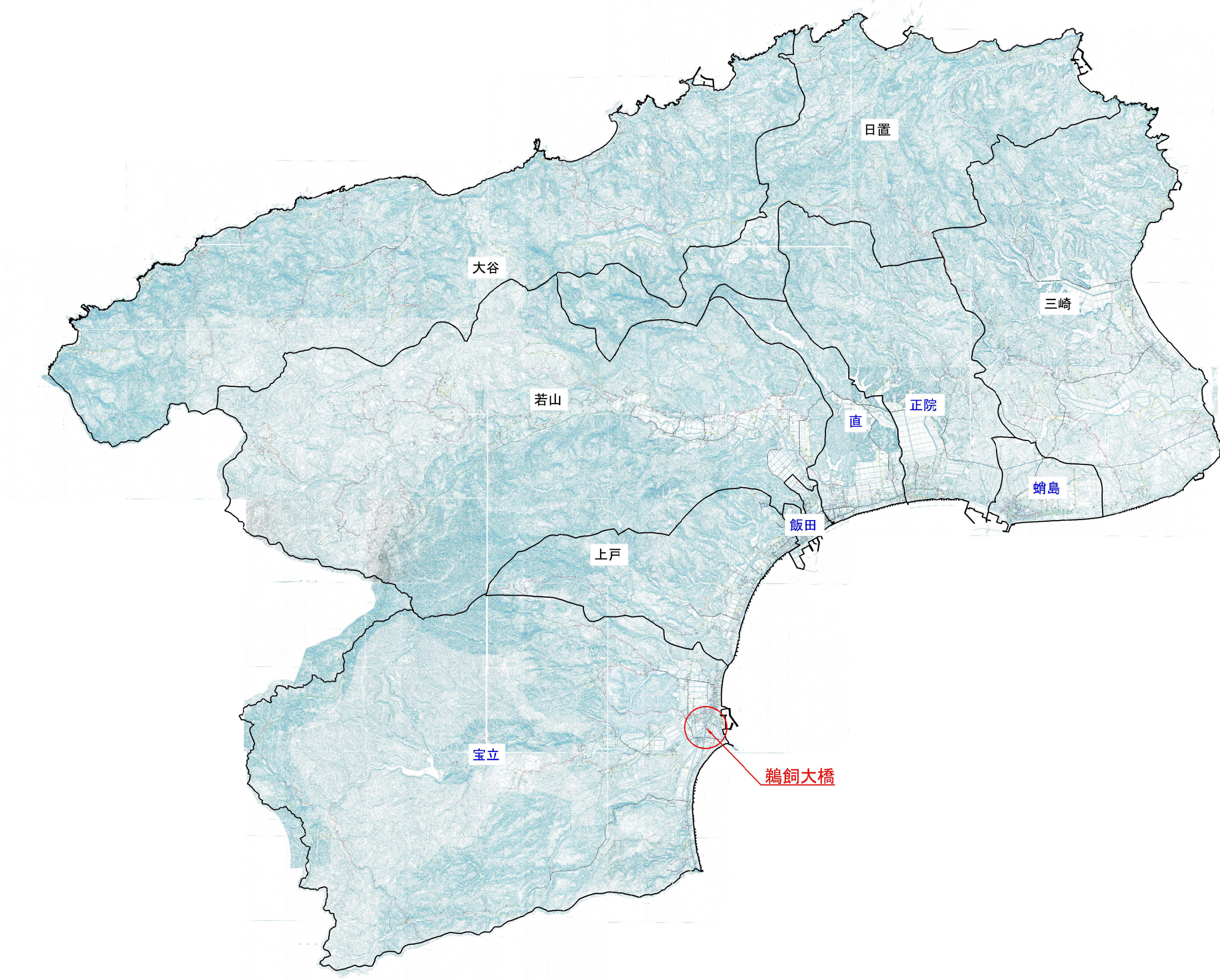


工事発注図面

6災4011号 市道676号線 鵜飼大橋

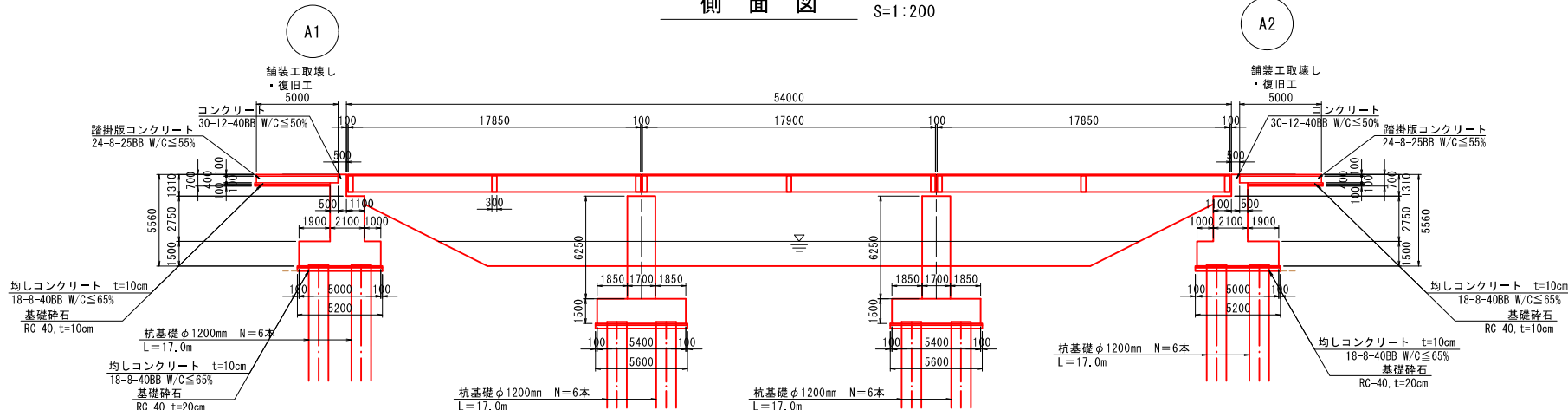
位置図

S=1:40000

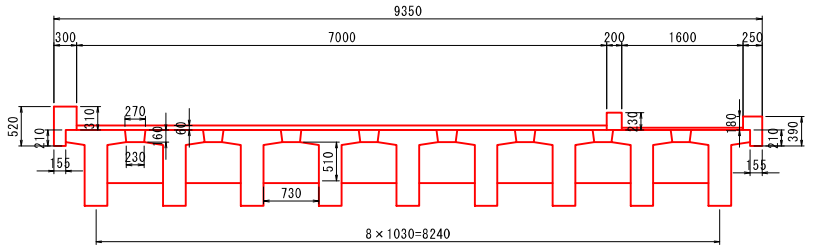


鵜飼大橋構造図

側面図 S=1:200

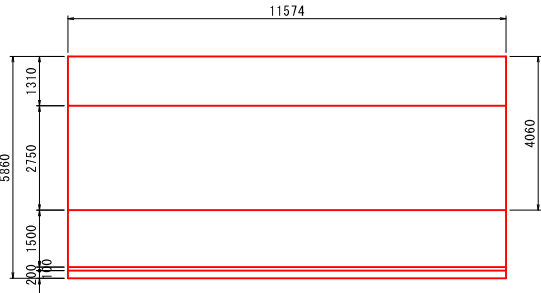


断面図 S=1:50

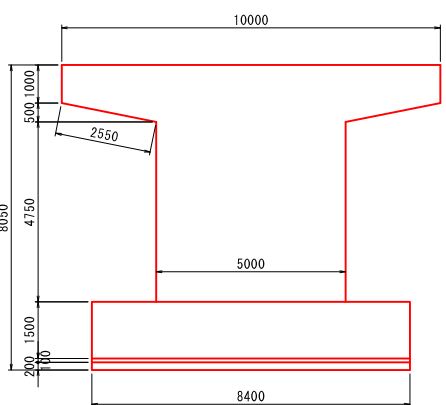


正面図 S=1:100

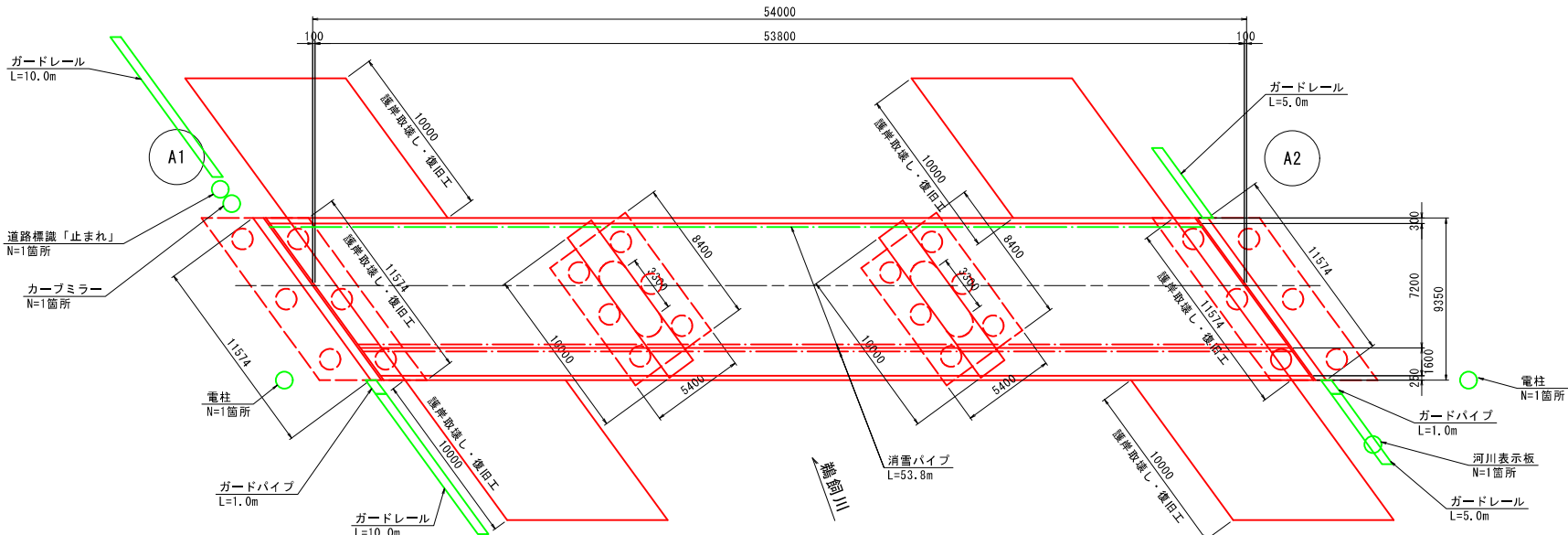
A1橋台・A2橋台



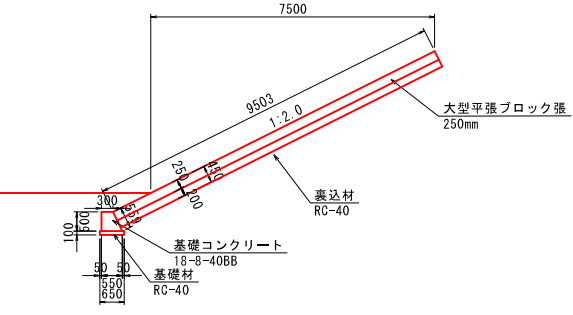
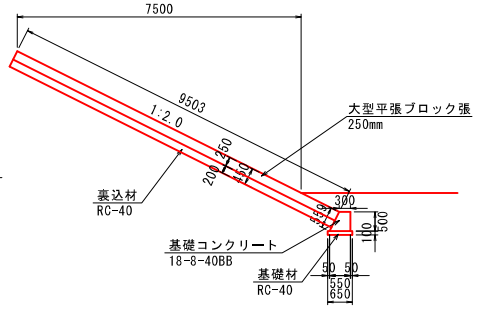
P1橋脚・P2橋脚



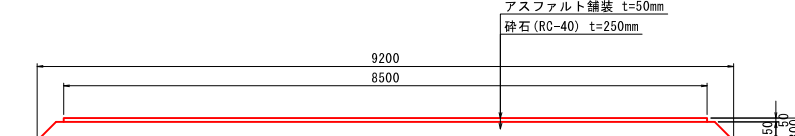
平面図 S=1:200



護岸工 S=1:100



迂回路用道路 断面図 S=1:50



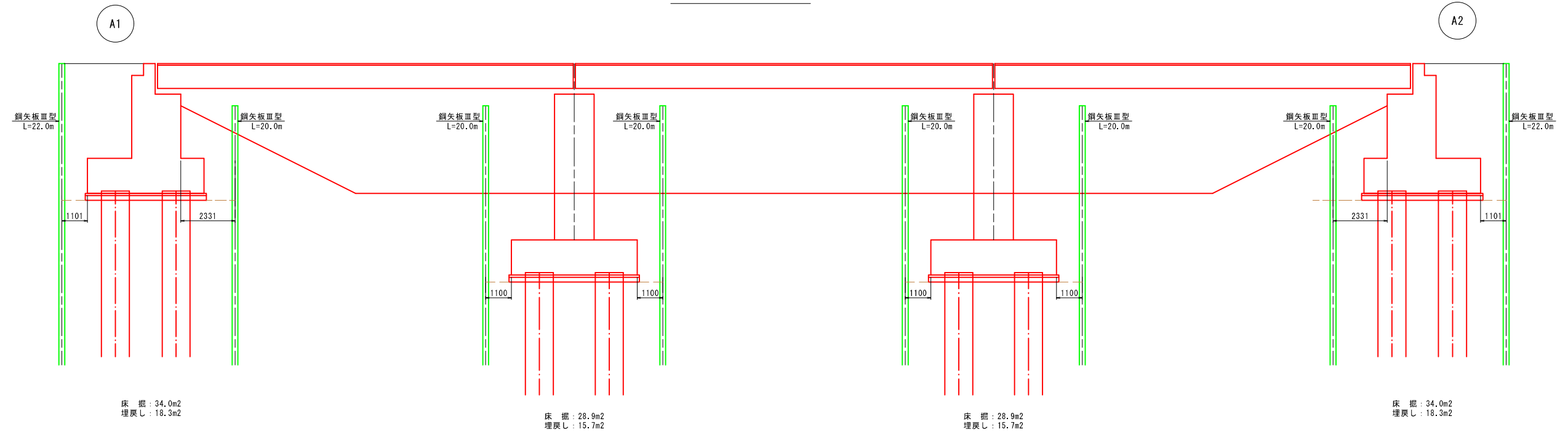
※ 構造寸法は推定である為、現地確認の上
取壊し、復旧をすること。

上部工撤去、仮橋架設は別途工事で施工

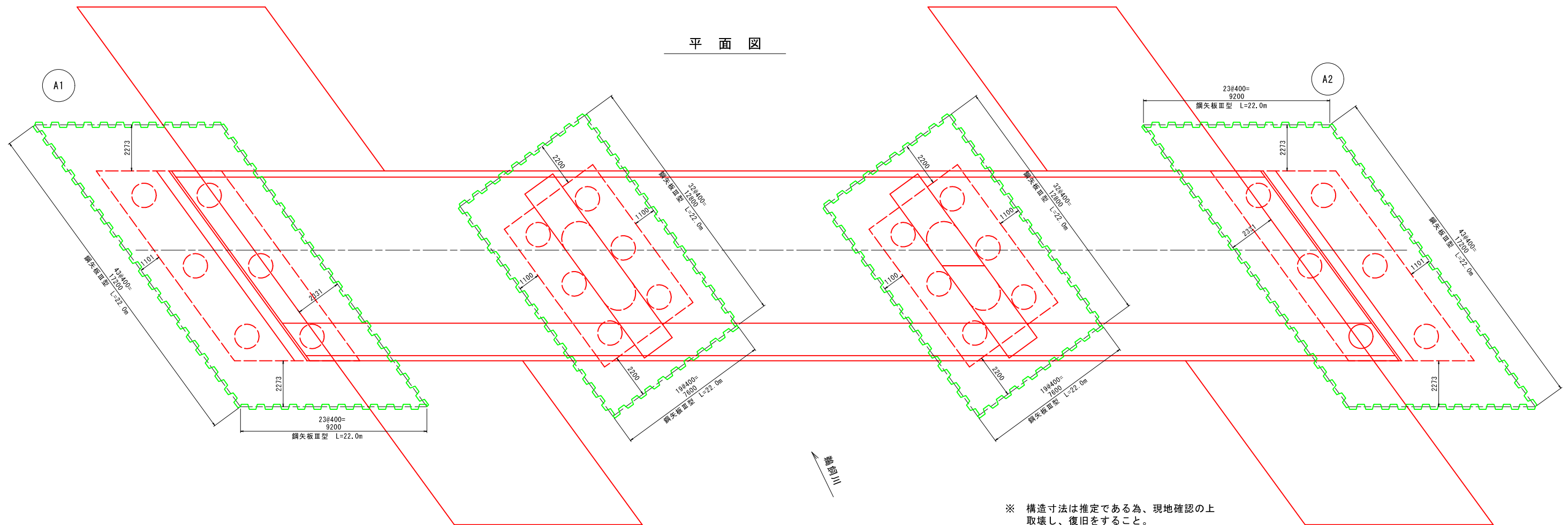
鵜飼大橋仮設図
下部工施工時

S=1:100

側 面 図



平 面 図



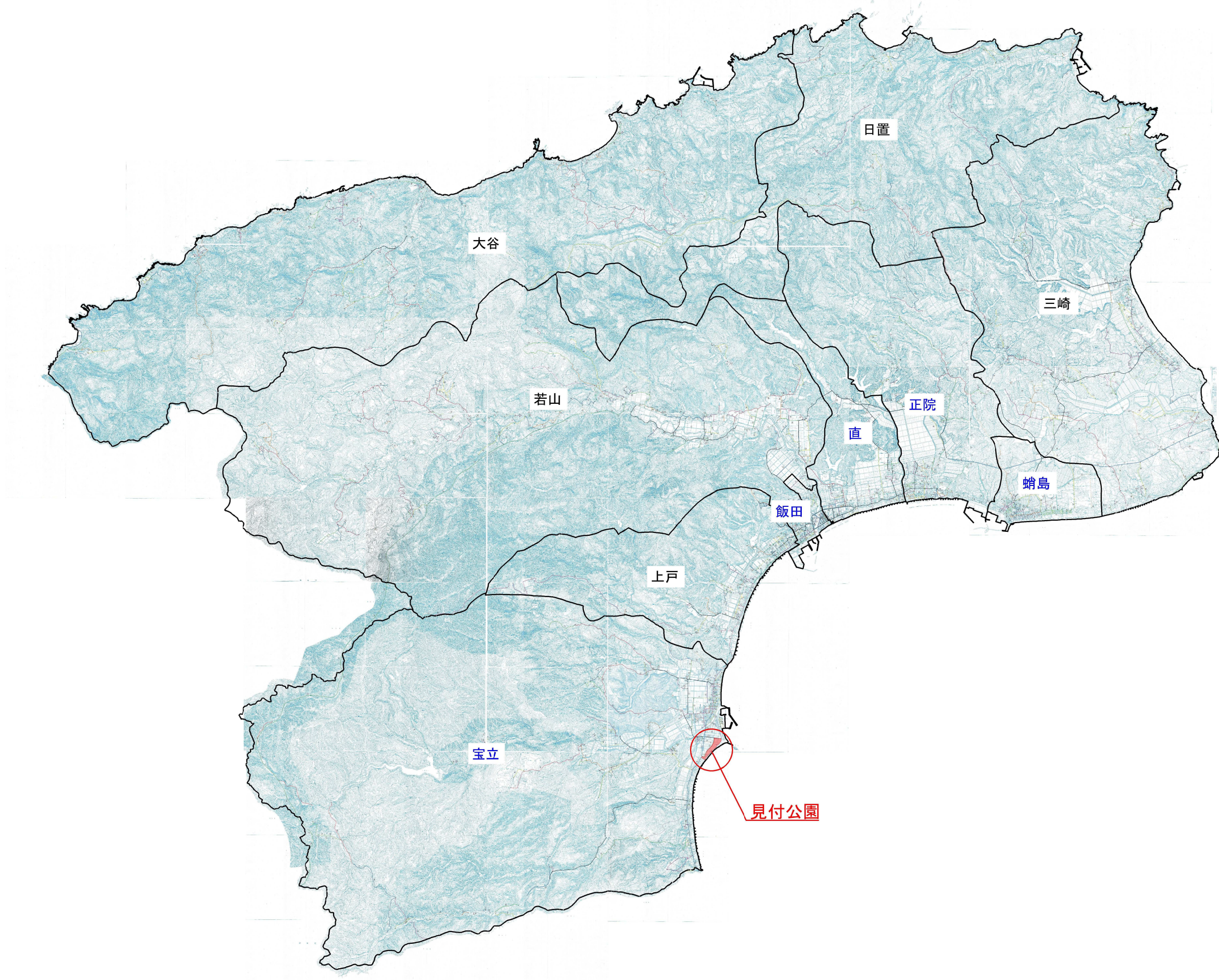
- ※ 構造寸法は推定である為、現地確認の上取壊し、復旧をすること。
- ※ 橋台の構築（鋼矢板含む）は、左右別の時期に施工を行う。

工事発注図面

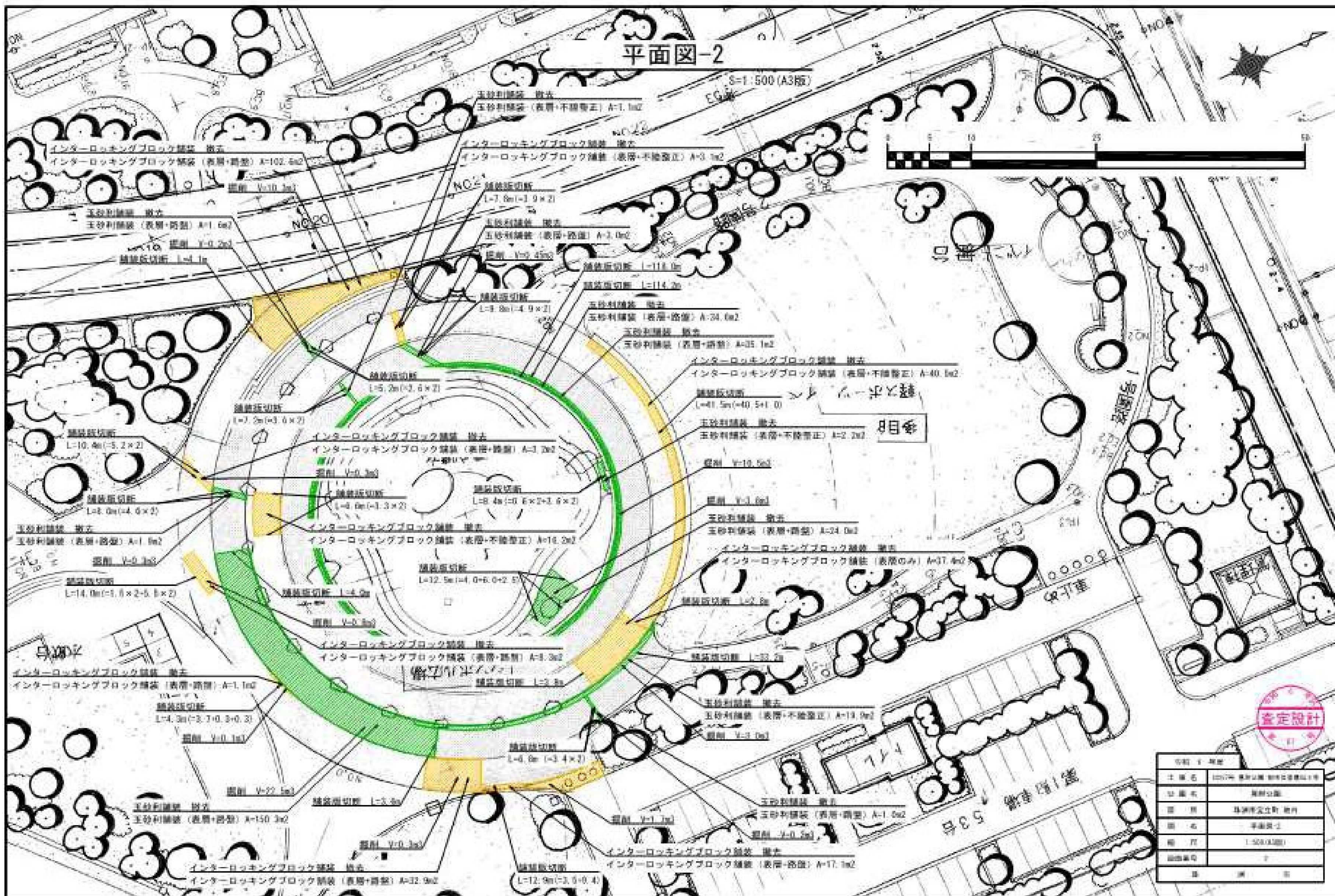
6災67号 見付公園

位置図

S=1:40000



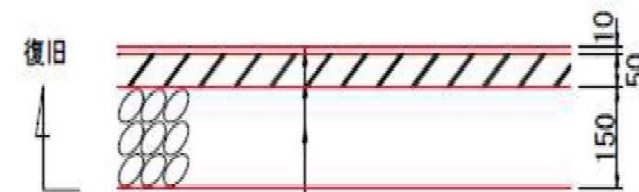
【平面図】



【断面図】

玉砂利舗装（表層＋路盤）

S=1:20 (A3)



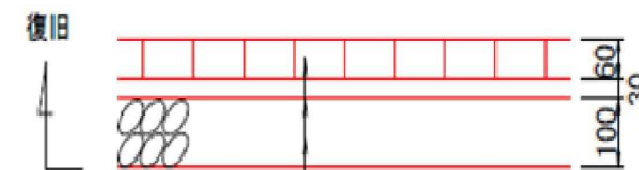
表層 豆砂利舗装 t=10

基層 密粒度アスファルト混合物 13 t=50

路盤 再生砕石 (RC-40) t=150

インターlockingブロック舗装（表層＋路盤）

S=1:20 (A3)



表層 インターlockingブロック (100×200) t=60
(現場発生品再利用)

敷砂 t=30

路盤 再生砕石 (RC-40) t=100